MINDAN
民団新聞

在日本大韓民国民団 機関紙
民団新聞社　発行人　呂健二
発行所：〒106-8585東京都港区南麻布1-7-32
TEL 03(3454)4611　FAX 03(5419)7555
郵便振替口座 00160-6-52652
ソウル事務所：〒04538 ソウル特別市中区明洞3ギル6
開洋ビル16階1603号
TEL 02(734)1164　FAX 02(734)1185

在日本大韓民国民団 綱領
一、우리는 大韓民国의 国是具現을 期한다.
一、우리는 在日同胞의 人権擁護를 期한다.
一、우리는 在日同胞의 経済発展을 期한다.
一、우리는 在日同胞의 文化振興을 期한다.
一、우리는 日本地域社会의 発展을 期한다.
一、우리는 世界平和와 国際親善을 期한다.

購読および広告掲載の申込み・お問い合わせ
TEL 03(3454)6375 FAX 03(5419)7555
公式サイト・スマホでも民団新聞が閲覧できます
公式サイト mindan.org　民団新聞 mindan.org/news　電子紙面 mindan.org/newspdf.php

韓日関係進展を歓迎

78周年 光復節慶祝辞

在日本大韓民国民団中央本部
団長　呂健二

難局にこそ団結で

親愛なる同胞の皆さん！

過酷な植民地支配から解放されて、78年目の光復節を迎えました。

民団は、大韓民国樹立に先立つ2年前の1946年から、毎年全国で光復節記念式典を開催してきました。

私たちは、祖国の解放を見ることなく犠牲となられた先人たちに深く思いを致し、同時に解放後、祖国と在日同胞社会発展のために尽力して来られた諸先輩に深く感謝の意を表したいと思います。

まず、去る7月に九州北部、山口、秋田地域、また韓国を襲った集中豪雨によって被災された皆様に心よりお見舞申し上げます。

ロシアによるウクライナ軍事侵攻が長期化し、世界の混迷と分断が憂慮されています。同時に食糧やエネルギー価格の高騰が私たちの生活に深刻な影響を及ぼしています。このような時こそ、私たち在日同胞は大同団結して、内外の難局を乗り切っていかなければなりません。

原爆慰霊碑参拝に感銘

親愛なる在日同胞の皆さん！

在日同胞社会の安定と発展は、韓日両国間の友好親善なしには成り立ちません。尹錫悦大統領が就任して以来、韓日関係は飛躍的に改善され、韓日首脳による「シャトル外交」も軌道に乗っています。

去る3月に尹大統領が訪日してから6カ月足らずの間に、韓日の対話と協力関係が大きく進展したことを高く評価し歓迎するものです。

特に、尹大統領は去る5月に行なわれた広島G7サミットに出席するに際して、在日韓国人被爆者を招いて懇談会を開き、「在日韓国人が悲しみと苦痛を受けた現場に故国が共にできなかったことに対して深く謝罪する」と述べました。その後、岸田首相とともに「韓国人原爆犠牲者慰霊碑」に参拝したことは初めてであり、感慨無量のものがあります。

今年は、金大中大統領と小渕恵三首相による「21世紀に向けた新たな韓日パートナーシップ宣言」から25周年になる節目の年であります。過去の歴史を克服し、未来志向の韓日関係構築のため、私たちも「パートナーシップ宣言」をより具現化し、両国の架け橋としてその役割を一層果たしていきましょう。

韓半島の安定へ寄与を

在日同胞の皆さん！

去る6月、750万在外同胞のための政策を総合的に担う「在外同胞庁」が設立されました。尹大統領は「次世代在外同胞たちの韓国人としてのアイデンティティーを守り、母国とのつながりを築くことは在外同胞庁の必須任務である」と述べています。また在外同胞からの様々な要望に応える「在外同胞サービス支援センター」も開設されました。在日同胞の声が本国の在外同胞政策に反映されるよう、団員同胞の皆様も積極的に働きかけるようお願い致します。

祖国を守ってきた先人たちの尊い犠牲があったからこそ、自由と民主主義国家・大韓民国の今日の繁栄があることを、私たちは忘れてはなりません。韓半島で二度と戦争を起こさないため、何としても「平和」を維持しなければなりません。北韓の完全なる非核化と韓半島の繁栄と安定のために、私たちも一層寄与して参りましょう。

力合わせ差別を根絶

親愛なる在日同胞の皆さん！

本日の第78周年光復節を契機に、私たちは結束し、同胞の生活と権益の擁護、次世代の育成事業に力を尽くして参りましょう。韓日友好交流事業を堅実に進め、ヘイトスピーチ等の差別根絶に向けて力を合わせていきましょう。日本に居住する同じ市民として地方参政権の獲得に努めて参りましょう。

同胞の皆さまのご健勝とご多幸を祈念し、慶祝辞に代えさせていただきます。

感謝申し上げます。

同胞庁の発足を契機に
我らの声を祖国へ

韓国人原爆犠牲者の慰霊祭

韓国人原爆犠牲者慰霊碑の前で追悼の言葉を捧げる在外同胞庁の李基哲庁長

広島と長崎で原爆によって犠牲となった韓国人を悼む、慰霊祭が5日と8日にそれぞれ執り行われた。韓国の政府機関を代表して初めて在外同胞庁の李基哲庁長が参列した。

広島　同胞庁長が初めて参列

【広島】広島原爆の日から78年を前にした5日、民団広島本部（金基成団長）の韓国人原爆犠牲者慰霊祭が広島市中区の平和記念公園で営まれた。今年が54回目。この1年間で新たに死亡が確認された8人を加えた計2810人の死没者名簿が慰霊碑に奉納された。

金団長は追悼辞で「5月の先進7カ国首脳会議（G7サミット）で韓国の尹錫悦大統領が岸田文雄日本首相と韓国人原爆犠牲者慰霊碑前で追悼を行い、固い握手を交わしたことは歴史的な快挙だ」と述べた。

韓国の政府機関を代表して初めて参列した在外同胞庁の李基哲庁長は「懐かしい祖国へ帰ることができなかった同胞の皆さん、安らかに眠ってください」と追悼の言葉を捧げた。韓国原爆被害者対策特別委員会の権俊五委員長（74）は「本当に涙が出るくらい、在日や被爆者に寄り添ったお言葉をいただけた」と語った。

民団中央本部からは呂健二団長。このほか、駐日韓国大使館公使、駐広島韓国総領事、国会議員代理、広島県・市議会議員など230人が参列した。

また、コロナ期間中参席を見送ってきた広島韓国学園のオリニ代表も久しぶりに加わった。

夕方には公明党の山口那津男代表ほか30人が参拝に訪れ、呂民団中央団長が出迎えた。

なお、4日夜には李在外同胞庁長の主催した同胞懇談会が広島市内で開かれ、民団関係者が多数参加した。

長崎の韓国人原爆犠牲者慰霊祭

長崎　70人が参列、黙とう
慰霊碑の追悼増える

【長崎】第3回長崎韓国人犠牲者慰霊祭は8日、長崎原爆資料館前の平和公園（祈りのゾーン）（長崎市平野町）で執り行われた。民団中央本部の呉英義副団長ら関係者70人が参列。原爆がさく裂した午前11時2分に合わせて黙とうした。

主催者を代表、民団長崎本部の朴正煥団長が「コロナ禍の状況も緩和され、5月からは在韓被爆者をはじめとする多くの方々が慰霊碑を訪れ、韓国人犠牲者を追悼することができるようになった。今後も戦争の惨状を知り、平和の大切さを学ぶ場所になればと願う」とした式辞を述べた。

長崎の原爆投下では数千～1万人ともいわれる県内同胞が犠牲となった。同慰霊碑は民団長崎が94年から手がけ、実に27年後に建立した。

同胞庁庁長一行 民団中央を訪問
「コミュニケーション強化」

在外同胞に関する政策を総合的に担い6月5日開庁した「在外同胞庁」の李基哲初代庁長ら一行は4日、民団中央本部を訪問した。

庁長として初公式訪問となった東京訪問では中央本部が主催の「東京地域同胞懇談会」が設けられ、民団幹部らをはじめ、各同胞団体関係者60人が李庁長らを迎えた。

中央本部呂健二団長は「同胞庁は私たち同胞社会にも少なからず良い意味で影響はあるだろう」と歓迎の意を述べた。

李庁長は就任後、民団幹部らほか在日同胞リーダーと懇談するのは今回が初めて。

96歳の辛容祥常任顧問は長生きすると、このような嬉しい日も来るんだとし懇談会出席の嬉しさを李庁長に伝えた。

李庁長は「在日同胞は本国の経済基礎を支えた韓国経済史の一ページである。ソウル五輪成功開催募金はもちろん通貨危機克服にも大いに尽くした」とし「祖国発展のために民団は本国と在日同胞との架け橋の役割を果たした」と民団の重要性について述べた。

また、「新定住者増加に伴う同胞社会内の変化にも民団ならではのお兄さん的な存在で和合と交流を深めてほしい」の述べた。さらに、同胞庁も在日同胞社会の声に耳を傾け、政策に積極的に反映させ、在日同胞社会とのコミュニケーションを強化する考えを示した。

（2、3面に関連記事）

光復節特集号

◇尹徳敏駐日大使慶祝辞（2）

◇同胞庁紹介、庁長に聞く（2・3）

750万在外同胞の便益増進のために6月5日開庁した外務部外庁「在外同胞庁」李基哲庁長に今後同胞庁の政策について聞いてみました。

◇韓国戦争と大衆音楽（4・5）

数百万人が犠牲になった同族相争の韓国戦争から生まれた音楽や米8軍ショーが韓国エンターテイメントに影響した流れを紹介。

◇国家報勲部長官に聞く（6）

忘れてはならない在日学徒義勇軍シリーズ〈下〉　今年6月部に昇格した国家報勲部について紹介。

◇各地でサマーキャンプ（7）

◇関東大震災100年の記憶

今年で関東大震災から100年。朝鮮人虐殺の苦難の歴史を各地に立つ関連の石碑から振り返る。（8）

一部の歴史修正主義者らがヘイトスピーチで朝鮮人虐殺の事実を否定していることに私たちはどう向き合うべきなのか。公開講演を採録して考えたい。（9）

預金は韓信協 会員信用組合へ

慶祝 光復78周年
モットーは在日同胞へのご奉仕
地域社会に密着した、きめ細かいサービスでみなさまの事業をアシストします

あすか信用組合
理事長　金哲也
〒160-0021　新宿区歌舞伎町2-32-9
TEL 03(3208)5170

横浜幸銀信用組合
理事長　呉龍夫
〒231-0015　横浜市中区尾上町5-77-1
TEL 045(285)1230

信用組合愛知商銀
理事長　大原清三
〒453-0013　名古屋市中村区亀島1-6-18
TEL 052(451)5145

信用組合広島商銀
理事長　井上一成
〒730-0024　広島市中区西平塚町4-12
TEL 082(244)3152

在日韓国人信用組合協会
会　長　呉龍夫
理　事　金哲也／井上一成／大原清三
監　事　鵜高利行　顧　問　洪采植
〒105-0003 東京都港区西新橋 3-6-10 マストライフ西新橋ビル2F　TEL 03(6721)5341 / FAX 03(6721)5342

在日同胞の貢献に敬意

78周年 光復節慶祝辞

駐日本大韓民国特命全権大使
尹徳敏

独立運動なお進行中

改善が進む韓日関係へ
架け橋の役割期待

尊敬する在日同胞の皆様！

本日は、光復78周年を迎える大変意義深い日です。光復節を迎え、殉国先烈と独立有功者、そしてご遺族の皆様に心より敬意と感謝の意を表します。

尊い命を捧げ、数々の苦難を忍耐なさった殉国先烈の崇高な犠牲と献身がなければ、78年前の大韓民国は光復を迎えることができず、今日の自由で豊かな大韓民国もなかったと思います。

日帝時期の独立運動は日本から解放されるためのものでしたが、独立運動の精神は解放を迎えたからといって、なくなるものではありません。共産主義に立ち向かい、戦後の経済成長と産業化、民主主義を発展させてきた過程を通じて、その精神は続けられてきました。

そして、今は普遍的価値を基に、世界の繁栄と平和に寄与するといった新しい時代的使命として継承・発展されました。こういった意味で、私達の独立運動は今もなお進行中であり、これからも続くでしょう。

ご列席の方もご周知のように在日同胞社会は、韓国の歴史、とりわけ独立運動史において重要かつ特別な意味を持ちます。1919年2月28日、独立宣言を通じて民族の自主独立精神を世界に向かって宣言し、その精神が3・1運動の導火線となり、結局は祖国の光復と自由大韓民国の建国という結実を実らせました。

その精神を引き継ぎ、6・25韓国戦争の際は642名の同胞の若者たちが戦場に向かい、135名の尊い命が祖国のために花と散りました。

その後も在日同胞社会は大韓民国の民主化と先進化に大きな貢献をしてきました。世界の繁栄と平和への寄与といった新しい時代的使命においても、在日同胞社会が先駆けてくださることと思います。

平和と繁栄に協力

尊敬する在日同胞の皆様！

厳しい国際情勢の中、普遍的価値を共有する国家との協力・連帯を通じて、安保危機を克服し、世界の平和と繁栄に寄与する必要性がこれまでよりも増して大きくなってきました。

何より、韓日が暗くて長いトンネルをくぐり、共に新しい時代に向かって進んでいくことを期待する在日同胞の皆さんの切な念願もありました。

私が赴任した去年頃には想像もできなかったことが今、早いスピードで行われています。

その流れを活かし、経済・産業・科学・文化・人的交流など、両国の多様な分野においての協力を復活させ、また拡大していくために、韓国政府は全力を尽くしております。

こうしたことから、韓国政府は今年の3月、韓国大法院の強制徴用判決に対する解決策を打ち出しました。

尹錫悅大統領が二者訪問としては12年ぶりに訪日し、両国の首脳は韓日関係を早期に回復・発展させていくことで意見を共にしました。

また、東京で首脳会談が行われて2ヶ月も経たない間に、岸田総理の韓国への返礼訪問があり、続いて両首脳夫妻はG7広島サミットに参加し、韓国人原爆被害者慰霊碑に共に追悼されました。

こうした韓日関係の発展の根幹は両国国民における交流・協力の経験と、それを基にした相互理解です。

韓日関係の改善には長い間、韓日の架け橋になってくださった同胞の皆様の役割が大きかったと思います。

今後とも韓日関係の改善のための後押し、ご支援のほど、宜しくお願い致します。

祖国の今後に同行を

尊敬する在日同胞の皆様！

大韓民国は先祖たちの血の汗で成し遂げてきた大切な国家です。

本日、光復節を迎え、殉国先烈の独立運動精神に沿って、我が祖国、大韓民国をより発展させていくための重い責任を感じます。

今まで祖国の光復と発展にご尽力頂いた在日同胞の皆様が今後の大韓民国の道のりにも同行してくださることを信じてやみません。

最後に、同胞の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしますとともに、在日同胞社会の団結と発展をお祈り申し上げます。

新設された在外同胞庁 どんな仕事をするの？

政策と行政を一元化
民願分野ワンストップで

同胞社会の変化と世代交代など政策環境に対応できるよう、政府は昨年10月から「政府組織法」の見直しを進め与野党が合意し、今年6月外務部外庁として「在外同胞庁」が船出を挙げた。

「在外同胞に対する支援を拡大し、母国との絆を強化して在外国民の便益増進のための非対面デジタル領事業務システム構築」を目標に、在外同胞サービス支援センターをはじめ在外同胞・団体交流協力やネットワーク活性化および次世代同胞教育交流、文化広報事業―など取りまとめて推進する見通しだ。

同胞庁の仕事内容について関係部署に問いかけたところ次のように説明が返ってきた。

オープンした在外支援サービスセンターの入口

◆「在外同胞庁」、「在外同胞協力センター」、「在外同胞サービス支援センター」と、それぞれの役割と機能について

「在外同胞庁」は732万在外同胞政策など行政事務を併せて管轄、総括する政府組織。6月5日外交部外庁としてそである。6月5日外交部外庁として正式その名を挙げた。

①同胞政策の樹立および施行②在外同胞サービス法令・制度運営及びサービス提供③同胞交流協力機能強化などが主な事業内容である。

在外同胞庁は在外同胞と母国の同伴成長を目的とし、支援政策機能の強化で、行政業務などの政策樹立と事業施行の一元化及び民願分野においてワンストップサービスを充実化させた。

これは過去在外同胞財団が展開してきた事業内容と違うところである。

「在外同胞協力センター」は、在外コリアンとしてのアイデンティティー育成及び大韓民国との絆強化政策を効率的かつ組織的に支援するために設立、本国と同胞社会を結ぶ架け橋的な存在である。

「在外同胞サービス支援センター」は在外同胞民願サービス提供のためソウル都心（光化門）にサービス支援センターをオープンした。「領事（国籍）」「法務」「兵務」「教育」など行政業務を提供、アポスティーユ（証明書発給）、海外移住、家族関係といった在外公館及び各部署別に分かれて行った在外同胞関連サービスをワンストップで提供し、在外同胞の便宜と権益を大きく増進する。

オン、オフラインを統合
業務拡大し提供予定

すでに6月13日からアポスティーユ及び領事確認、海外移住関連サービスを提供しており、今後各部署から派遣された人材を通じて提供するサービスを拡大していく予定。

「法務、健康保険、国民年金、教育、税金、国籍、兵役、報勲」など業務を拡大し提供予定。

センターは今後、オン・オフラインで構成される統合（one-stop）民願サービスプラットフォームを構築し、サービスの予定だ。

統合行政窓口（行政相談及び発給サービス）＋24時在外同胞コールセンター（行政案内及び初動対応）＋在外公館（既存民願室窓口）＋オンライン行政業務ポータル（領事民願24）という形になる。

同胞庁が主催した大学生母国研修閉会式

◆「領事民願24」など政府公式ホームページで提供中のサービスを在外同胞支援センターの窓口でも利用可能なのか？

在外同胞サービス支援センターでは「領事民願24」が提供している既存サービス中、旅券業務（外交部旅券課所管）と多言語翻訳書式の提供を除いたサービスを窓口でも利用可能にしている。

サハリン同胞や被爆同胞対応も

◆今後の政策樹立の方向性、主な推進事業などについて

中長期政策の方向性の確立、在外同胞政策機能の強化していく方針。

昨年11月在外同胞基本法施行に合わせ、施行令制定、地域別・分野別政策需要を視野にオーダーメード型の政策樹立し、在外同胞基本計画や年度別の施行計画も立てて進める。

このほか、同胞支援政策として①原爆被害同胞招請②ドイツ派遣鉱夫・看護師の招請③サハリン同胞永住帰国事業などを展開する。

また、次世代のアイデンティティー強化政策として韓国語が学べる教育の場提供、本国訪問体験プログラムの拡大提供のほか、グローバルコリアンネットワーク構築政策に同胞経済人や政治家、次世代職能団体などネットワークの拡大といった主要事業の推進する。

ワンストップ在外同胞行政業務サービスシステムの確立を準備、海外移住、在外国民登録、アポスティーユ（領事確認）など、の各部署別に分かれていた行政業務をまとめ、一カ所でサービスが受けられるone-stopサービスは、専門コールセンターを通じて365日24時間多言語（韓英中日口）で案内及び相談できる在外同胞民願行政業務支援サービスで、世界どこでも身近にサービスが受けられる。

妻家房 SAIKABO
美味なおもてなし
本場韓国 オモニの味
本店／東京都新宿区四谷3-10-25 Tel.03-3354-0100
工場／埼玉県川口市東領家5-22-5 Tel.048-228-0700
http://www.saikabo.com

最低金利3%台のカードローン
SBJカードローン ご契約はアプリ完結！ ぐでっと
ご新規のお客さま モバイルアプリダウンロード
金利 年3.3%～年9.0%※2 [2023年7月基準] (保証料込み)
ご利用限度額※1 500万円まで！
ANY住宅ローンご契約中のお客さま限定 年0.5%金利優遇!!
※ 詳細については、「商品概要説明書」よりご確認ください。
※1 お借入れには、当行及び保証会社所定の審査がございます。審査の結果、お客さまのご希望に添えない場合もございます。
※2 表示の最低金利は、ANY住宅ローンご契約中のお客さまの金利特典が適用された場合の最低金利であり、金利特典が適用されない場合の最低金利は3.8%となります。金利情勢等により随時変動いたします。最新の金利は当行ホームページ等でご確認ください。
0120-015-017 受付時間：平日9:00～18:00（土日・祝日・年末年始除く） SBJ銀行 検索 SBJ銀行

PHOEDRA
DEVELOPMENT
GAME PARK
CINEMA
SHOP
RENTAL
FAST FOOD
NEW BUSINESS
総合アミューズメント事業
創造計画
株式会社 フェドラ
代表取締役 陳 賢 德
HEAD OFFICE
〒320-0821 栃木県宇都宮市一条4-1-20
TEL 028-638-8930
FAX 028-638-8938
TOKYO OFFICE
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿4-20-7
恵比寿ガーデンプレイス
センタープラザB1-10
TEL 03-5843-8290
FAX 03-5843-8291
http://www.phoedra.jp/
E-mail:mail@phoedra.jp

東京韓国商工会議所
〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町 2-32-9 あすか信用組合本店ビル 6 階
TEL 03(3209)1961 FAX 03(3209)1962 http://www.tokansho.org
常任顧問 高璋鉉 兪在根
名誉会長 崔益雄 金光一
会長 張永軾
副会長 金淳次
専務理事 尹明遠 徐光洙
監事 崔聖植 李玉順
朴秀幸 辛宇淳
柳景仁 高亨叔
洪正敏
徐瑛義 金福実

私たちは4つの慶びを創造する企業です
Four DelightS Holdings
株式会社 FDSホールディングス 代表取締役会長 金 泰勲
株式会社 FDSホールディングス 代表取締役社長 金 大器
www.fds-hd.co.jp
SANKEY 株式会社 三慶 www.pachinco.co.jp アミューズメント事業
Life Buddy 株式会社 らいふばでぃ www.life-buddy.co.jp 介護事業
UMEYA 株式会社 梅屋 www.ho-umeya.co.jp 菓子製造・販売業

第20期 民主平和統一諮問会議 日本地域会議
※本諮問会議は大韓民国憲法第92条に定められた大統領直属平和統一政策諮問機関です。
副議長 金光一 （一社）在日韓国商工会議所 常任顧問
幹事 李善旭 民団東京本部 組織部長
東部協議会
会長 金相烈 韓日不動産（株）代表
幹事 南日鎬 KPマーケットジャパン（株）代表
中部協議会
会長 裵貞嬉 テルース法律事務所 弁護士
幹事 李省翰 佐久大学人間福祉学部 助教授
近畿協議会
会長 崔寶仁 ホテルNANIWA専務
幹事 千載昊 民団大阪本部 総務部長
西部協議会
会長 李相鎬 民団福岡本部 常任顧問
幹事 李義明 民団福岡本部 執行委員
株式会社 ジュピター 〒130-0022 東京都墨田区江東橋4-5-16

母国との絆 さらに強く

李基哲・初代在外同胞庁長に聞く

在日同胞の祖国愛に感謝
多様性認める社会へ期待

在外同胞の皆さんは母国と同胞社会が共に成長する機会の窓口を切実に望んでいる。「政府はその期待に応えたい」と在外同胞庁開庁式で尹錫悦大統領は同胞庁の必要性を強調した。その重要な役割のトップに李基哲元在外同胞領事大使を任命した。

李初代庁長は、「聞く耳を持つ」人物として知られており、同胞社会からは自分たちの声を吸い上げてくれると期待されている。

〝同胞たちの爪に刺さった棘を取り除いてあげる同胞庁〟、〝分かち合える同胞庁〟を――と就任辞で明かしたように李庁長には「同胞ファースト」が染みついている。

敷居を低くし同胞社会とのコミュニケーションを強化していきたいと考えている李庁長は民団新聞の質問に対して次のように述べた。

李庁長の就任式で職員と共に

〈質問1〉就任式で「同胞たちがどこにいようが一人で寂しい涙を流さないようにしたい」と述べた部分は歴史的な背景からみて在日同胞たちに一番心に響く言葉でした。庁長の在日同胞社会に対するイメージと今後の同胞社会の未来像について聞かせてください。

尹錫悦大統領は4月広島訪問の際、大韓民国大統領として初めて韓国人原爆犠牲者慰霊碑に参拝し、犠牲同胞らを追悼しました。

また、被爆同胞の皆様にお会いし、「同胞が苦痛と悲しみを経験している場に祖国が共にできなかったことを深くお詫びする」と述べました。

在日同胞は、韓国の辛い歴史の中で悲しみと苦痛をそのまま経験しました。在外同胞庁はこれからこのような同胞たちの辛い思いを慰め、励ましていきます。

在日学徒義勇軍忠魂碑に献花し、跪いて祈りを捧げる李庁長

被爆同胞招請も同胞に寄り添う主な事業のひとつです。

在日同胞は歴史的な背景の苦難の中でも日本社会での差別と蔑視に立ち向かいました。そして、祖国の経済発展にも積極的に貢献しました。大韓民国は献身的な在日同胞の祖国愛を高く評価し、感謝しています。

李庁長を迎えられて民団中央本部が主催した東京地域同胞懇談会

一方では、在日同胞社会も高齢化、次第に多様化していきます。若い世代の日本国籍取得も増えているほか、新たに日本に定住する「新定住者」が増え、もう一つの同胞社会を築いている中、韓日多文化家庭も次第に増えていく傾向にあります。

これからの同胞社会は新定住同胞とも多様性を認め、包容、日本国内でより大きく堂々としたコミュニティに成長していくことに期待します。

それに大韓民国は同胞社会がこれまでの逆境を乗り越えて目覚ましい発展を遂げたように、未来の新しい挑戦に対しても模範的な業績を築いていくことを期待し、在外同胞庁はこのような努力を積極的に支援していきます。

アイデンティティー育てる必要
ハングル教育を支援

〈質問2〉庁長のお話で印象的だった部分は「アイデンティティー」「自矜心」「母国語」関連の部分でした。これについて庁長のお考えを教えてください。

1世同胞とは違い、2世、3世同胞は韓国人というアイデンティティーが比較的弱いと感じました。次世代は居住国で成功的に定着しつつありますが、一方「韓国人としてのアイデンティティー」が薄れかねない懸念があります。

在外同胞は韓国と居住国との関係を結ぶ大韓民国の大切な資産であるだけに、次世代アイデンティティーの涵養と母国との絆強化は在外同胞庁の優先課題といえます。

ハングル教育は次世代のアイデンティティー育成と母国との絆強化のために非常に重要です。

同胞庁はハングル教育支援を最優先課題に強化していく予定です。また、死角地帯から疎外される2、3世代同胞がいないようにハングル学校事業と在外同胞教育文化支援事業にも力を入れ拡大していく考えです。

韓国の成功ストーリーも共に学べる環境、次世代同胞たちが心の奥底から祖国に対する自矜心を持たせるプログラムも一緒に推進していきます。

韓国は第二次世界大戦後に独立した80カ国余りの中でヨーロッパ平均水準の民主主義と経済成長を同時に達成した唯一の国であり、1人当り国民所得3万ドル以上人口5千万ドル以上を達成し、かつて植民地国家の中では唯一30―50クラブに加入しました。

このような韓国の成功ストーリーを次世代同胞に知り渡れば、祖国に対してより強い自矜心を持つことができるでしょう。

大学生母国研修中行われた韓服フェスティバル

同胞庁主催の大学生母国研修で訪れた釜山球場で野球観戦

在外同胞協力センター主催の「次世代同胞韓国語集中キャンプin国立ハングル博物館」

〝同伴成長〟の時代に

〈質問3〉同胞社会と母国の共生発展についてお聞かせください。

かつて海外に移住された在外同胞の中には、本人の意思とは裏腹に祖国を離れた方が多くいらっしゃいます。そのように世界各地に出た在外同胞たちは、これまで海外にいながらも国に大きな危機がある度に自分のことのように駆けつけて助けてくれました。

1997年韓国通貨危機危機当時、在日同胞が国内に送金した外貨がおよそ15億ドルに達していましたが、当時の国内金集め運動で集めたドルが19億5000万ドルだったことを考えると、非常に大きな金額でした。

また、ハワイの同胞社会でも日本による植民地時代時代から安重根義士の裁判経費を集めるなど独立運動資金を着実に支援してきました。

このように在外同胞は国が危機に瀕する度に常に祖国を助けました。

今は我が同胞たちが居住国で定住しながら居住国主流社会に進出し次第に影響力を拡大し、居住国と祖国の関係改善に大きな役割を果たしています。それは、「民間外交官」としてまたは「韓流の伝道師」として活躍、祖国の経済成長や国家ブランドの向上にも貢献しています。

在外同胞庁は、より多くの在外同胞青少年が母国を訪問し、直接母国を触れ合う機会も着実に増やしていく考えです。

在外同胞庁発足後、7、8月に合わせて1800人余りの学生たちが「青少年母国研修」と「大学生母国研修」を通じて祖国に触れました。

在外同胞大学生母国研修に参加したある学生からは「韓国は先祖の故郷なので絆があまりなかったが、学生を対象にしたキャンプを通じて母国の暖かい手厚いもてなしに自分のルーツに確信ができ、うれしかった。堂々と胸を伸ばして生きていく力が沸いてきた」という感想を述べています。

「自分のルーツは韓国だ」という単純なアイデンティティーから「自分のルーツである韓国は偉大」という自矜心は自分を支える最強のアイデンティティーに生まれ変わるのではないでしょうか。

また、韓国という国家ブランドが高くなれば、居住国の主流社会に進出することもはるかに容易だと思います。

大韓民国政府もこのような同胞の祖国愛に少しでも近付けるように政策を進めます。

過去には政府が在外同胞を一方的に保護・支援する恩恵的性格の政策を主に展開していましたが、在外同胞庁発足により在外同胞政策は在外同胞と母国間の同伴成長を目指すことにパラダイムが転換されました。

政府は在外同胞が居住国の主流社会に進出するを助け、影響力が強くなった在外同胞は母国を助け、「グローバル中枢国家」建設に役立ちます。その意味で、同胞庁は、同胞と韓国政府によるグローバル中枢国家建設に重要な架け橋であるに違いありません。

在外同胞庁は在外同胞の立場から在外同胞のために働きます。

在外同胞たちから「ああ、祖国が私のそばにいるんだ、在外同胞庁ができてこんなに変わったんだ」と感じてもらえるような在外同胞庁になります。

集中キャンプで訪れた国立ハングル博物館で楽しいひと時

慶　光復78周年　祝

www.kjdream.org

我が父たちの昨日があったから、
韓国経済の輝かしい今日があるのです。

あなたの拠点と未来がある大韓民国に投資しましょう

一世の精神と資産で韓国経済は世界に名だたる地位を得ました。
祖国に向けられた熱い心があったからです。
さあ、二世、三世の皆さん、一世の精神を受け継ぎ大韓民国に投資しましょう。
次の世代にもっと大きなものを残せるように。

■本国への投資窓口　■投資企業の経営支援　■投資企業の交流促進　■在日韓国人への奨学事業

社団法人
在日韓国人本国投資協会
THE INVESTMENT ASSOCIATION for KOREANS in JAPAN
会長　金　和　男

ソウル特別市中区世宗大路9キル20　新韓銀行19階　TEL. 82-2-777-6910　FAX. 82-2-773-7607

新たな時代の大衆音楽

レコード生産再開
地方主要都市を中心に

韓国の現代大衆歌謡は、日帝植民統治が本格化した1910年代から芽生え始まった。階級や地域によって音楽の享有にも大きく異なり、前近代的な環境から抜け出した時期であった。

この頃日本から持ち込まれた西洋音楽の影響を受け、多くの人の感性と好みを反映した新しい形式・内容の歌が登場した。

1930年代以降、レコードや放送などの近代メディアと緊密な関りを持ち、さらに社会的影響力も大きくなり、大衆文化の重要な一部としてその地位が確固たるものになった。

大衆歌謡は、時代が投げかけた問いに、自らの方法で反応・適応してきた。1945年の休戦以前は、主に比喩によって民族主義を遠回しに表現することで、日帝の検閲圧迫の下で軍国歌謡も製作、流布された。

20世紀初頭、外国資本の主導で始まったレコード生産システムは、日本本社と韓国支店に役割が分かれた。

1940年代後半、休戦後分断によって続く混沌の中、大衆歌謡界が直面した緊急課題の一つは新しいレコード生産システムを構築することであった。

放送や公演は、基盤施設がそのまま残っていたため、日本が撤退した後もある程度続けられたが、レコード市場は生産設備が日本の本社にあったため、実情が違っていた。

その影響もあって休戦直後は、劇場公演が大衆歌謡拡散の主要経路になった。

様々な困難を克服し、完全に韓国資本と技術で作られたレコードが初披露されたのは1947年8月であり、韓国初のレコード会社は高麗レコードだった。同社が初めて製作したレコードが「愛国歌」で、その後最初に出した大衆歌謡レコードが「去れよ38度線」だった。

当時のレコード産業において注目すべき点は、ソウルではなく地方にもレコード会社が設立されたことだ。1948年に釜山で「コロナレコード」が、1949年には大邱で「オリエントレコード」がレコード製作発売を始めた。ソウルよりも戦争の被害が少ない地方主要都市にレコード会社があったため、戦争中にも新しい歌が作り続くられた。

韓国戦争は1950年6月25日、北韓の奇襲攻撃によって始まった。

初の韓国製作レコード「愛国歌」

「去れよ38度線」のレコード

38度線めぐる思い交錯
戦況を反映する歌謡曲

しかし、すでに1948年から内戦への不安や恐怖は広がっていた。

分断反映した多くの歌が発表

そのような状況で発表された「去れよ38度線」は、この時期に多くの人々が感じていた不安を最もよく代弁した曲だった。南北に分断する北緯38度線という冷戦の壁。その壁が取り払われることを願うこの曲は、当時多く共感を呼び、分断の現実を反映した数多くの歌が発表される契機になった。

1940年代後半は他のどの時期よりも政治的イシューを直接扱った歌が多く作られた。

韓国戦争の激化で戦地に向かう兵士と避難する住民の列

肉弾十勇士は、政治的な支援によりミュージカル化され各地で上演された

戦争は、日曜日の朝に始まった。急速に進撃してくる北韓軍を阻止するため、韓国軍が漢江大橋を爆破したため、大部分のソウル市民は、逃げ遅れてしまった。

それから3カ月間、ソウルは北韓軍の統治下に置かれ、「去れよ38度線」と「肉弾十勇士」を作った作曲家朴是春氏も、その間は身を隠すしかなかった。もし北韓軍に逮捕されれば、どうなるか分からなかったからだ。実際に、朴さんの同僚でライバルであった作曲家金海松氏は、北韓軍に逮捕され、北に連れ去られて命を落とした。

1950年9月、韓国軍と米軍を中心とする国連軍が再びソウルを奪還し、その勢いに乗って北韓側に進撃した。

そうした背景に作られたのが、朴是春作曲の「戦友よ安らかに眠れ」。軍歌であり大衆歌謡でもあったこの歌は、子供も口ずさむほど人気を博し、今でも戦時中の代表的な大衆歌謡として挙げられる。

国連軍が北韓の首都・平壌を占領し、中国との境界・鴨緑江まで進撃したため、韓国の勝利で戦争が年内に終わるという期待もあったが、50年10月に中国が参戦すると、形勢は一気に逆転した。

51年1月にソウルが再び陥落した際には、一般市民だけでなく、大衆歌手も大挙して南に避難した。海を越えて済州に渡り、軍芸隊に入った歌手もいれば、釜山や大邱にとりあえず落ち着いて、音楽活動を続けた歌手も表れた。さらに日本に密航した歌手までいた。

このように多くの大衆歌手がソウルを離れた51年後半からは、臨時首都釜山と大邱で本格的に大衆歌謡が作られ始めた。

前線の激しい戦闘がニュースで報じられた時期に作られたため、ほとんどの歌が戦争を直接的・間接的に反映した。その表現方法とジャンルは、多岐にわたっていた。

生と死のはざまを行き来する戦場と兵士の心理を描写した「戦線夜曲」や、夫を戦場に送り出す妻の切ない想いを込めた「妻の歌」なども多くの共感を呼んだ。

戦争で家族と故郷を失った人々の悲劇をドラマチックに描いた「がんばれ今順」も、戦時中の代表的な傑作だ。

このように戦争をリアルに表現した曲が次から次へ発表される中、少し違った角度から時代と人々の感性を反映した歌もあった。

生活のために路上で靴磨きをする少年の目を通して、戦時中日常を描写した「シューシャイン・ボーイ」は、コミカルな演出が取り入れられた。戦時中の荒涼とした生活を癒す歌には、田園風景を描いた「水車が回る訳」などがある。また異国の雰囲気が協調された「インドの香火」が発表された。

「戦線夜曲」のレコード

「がんばれ今順」のレコードとジャケット

レコード業界だけでなく、公演の現場にも戦争の影が忍び寄っていた。1949年に政策的な支援によって作られた大型ミュージカル「肉弾十勇士」は、38度線を跨いだ南北の小規模な戦闘によって犠牲になった韓国の兵士を追悼する作品で、韓国の主要都市で上演された。

また、大衆歌謡音楽家によって戦争中の活動拠点となる軍芸隊といった軍隊内の慰問公演組織も1949年に設立された。

休戦後の絶望感から再び立ち上がる力に

1953年7月の休戦協定によって砲声は止んだが、戦争をテーマにした大衆歌謡は、その後も相次いで発表された。それほど当時の生活は、戦争の衝撃と疲弊から抜け出せずにいた。臨時首都の釜山を離れ、再びソウルに戻る人の複雑な心境を歌った「別れの釜山停車場」、故郷に戻れなくなった避難民の絶望感を歌に表現した「夢に見た我が故郷」がそれだ。

そして、戦争中に行方知れず離れ離れになった悲しみは、個人にとどまらず民族的な「恨」としてみんなの心に刻み込まれていた。このやるせない気持ちを歌にしたのが「断腸のミアリ峠」だった。

その後も1950年代の大衆歌謡は、戦争の辛さや痛みを思い起こさせるものの一方で、絶望から立ち上がろうとする人々に、ささやかな力を与えてくれた。

韓国戦争が大衆音楽に与えた影響は、「戦時歌謡」のほか、休戦後も、数万人の米軍が韓国に引き続き駐屯したため、米軍基地での「米8軍ショー」につながれ、米8軍で活動した音楽家と彼らが取り入れたアメリカの大衆音楽は、1960年代以降の韓国大衆歌謡の構図を変えるほど大きな役割を果たした。

「別れの釜山停車場」のジャケットとレコード

「断腸のミアリ峠」のジャケット

数百万人の命が犠牲になり、韓半島全土を戦場と化して荒廃させた韓国戦争（1950～53）は東西冷戦時代初の大規模戦争だった。韓国人にとって韓国戦争の同族相争の凄惨な経験であった。その苦痛と傷が大衆歌謡に込められた。1953年7月の休戦協定で韓国戦争の砲火は止んだが、韓国と北韓は軍事境界線を挟んで対峙し始めた。韓国には米軍が駐留し続け、米軍のためのエンターテインメント産業も根を下ろした。いわゆる「米8軍ショー」と呼ばれる公演に多数の韓国ミュージシャンが出演し、その後、彼らは韓国の大衆音楽音楽の流れを作り出す主役として登場した。【資料提供＝韓国国際交流財団（李起雄・李埈熙）、写真提供＝国立中央博物館】

慶　光復78周年　祝

同胞のための
みんだん生活相談センター
민단생활상담센터

「みんだん生活相談センター」は、在日であるがゆえに直面する税金や相続、婚姻や家族関係登録（旧戸籍制度）といった韓日二国間にまたがる複雑な問題の解決に向けた支援を目的として、2007年7月、中央本部に設置されました。

弁護士・税理士・司法書士・行政書士などの専門相談員が、同胞の皆様からの個別相談に応じています。特に、法的な問題でわからないことやお悩みがあれば、中央および各地の相談センターにご遠慮無くご連絡下さい。

私たちが皆様の生活における問題解決に向けてサポートします。

【相談内容】
●相続　●税務　●結婚・離婚　●出生・死亡
●家族関係登録（旧戸籍制度）　●不動産　●事件・事故
●年金　●労働　●韓国法など

【専門相談員】
●弁護士　●行政書士　●税理士　●司法書士
●社会保険労務士　●その他の専門家

【相談方法】
●電話による相談　●中央センターでの相談
●各地方センターでの面談

事前予約をお勧めします。メールでの相談は、電話番号を明記

全国のみんだん生活相談センター

生活相談センター	専門相談員 弁	行	税	司	労	他	相談日	受付(予約)	連絡先
中　央	●	●	●	●	●	●	平日13～16時	平日10～12時･13～16時	03-3454-4911
むぐんふぁ神奈川	●	●	●	●			必要に応じて(事前に要電話連絡)	平日9～17時半	045-316-0508
ちば	●	●					必要に応じて	事前予約制	043-242-4621
いばらき	●	●	●	●		●	必要に応じて	平日10～16時半	029-221-3337
さいたま	●	●	●	●			必要に応じて	平日14～16時	048-831-3959
静　岡	●	●	●	●	●	●	必要に応じて	平日9～17時半	054-272-6660
ながの	●	●	●		●	●	必要に応じて	受付後に日時を調整	0263-33-6858
みやぎ		●		●	●	●	毎週月曜13～17時	平日9～17時半	022-263-6961
ほっかいどう	●						必要に応じて	平日10～16時	011-511-3381
ふくしま		●		●		●	毎週月曜13～16時	基本は事前受付	024-922-9072
あいち	●			●			第1･3金曜14～16時	事前予約制	052-452-6431
とやま				●			予約後に日時調整	平日9～17時	076-433-2626
あきた	●	●	●	●			必要に応じて(事前に要電話連絡)	平日10～16時	018-834-4430
大　阪	●	●	●	●			本部：①第1･3金曜14～16時 ②第1･3水曜18時半～19時50分	①平日9～17時半 ②当日12時まで	06-6371-7331
							生野南支部：第2･4火曜14～16時	平日9～17時半	06-6712-6123
兵　庫	●	●	●	●	●	●	平日9～17時	予約後に日時を調整	078-642-6303
京　都		●		●		●	必要に応じて	予約後に日時を調整	075-781-8281
ひろしま	●	●	●	●			必要に応じて	平日10～16時	082-264-2345
おかやま	●	●	●	●	●	●	第2水曜13～16時	平日9～17時	086-225-0826
ふくおか	●	●	●	●	●		必要に応じて	緊急時は相談員事務所で対応	092-431-7231
かがわ	●	●		●	●	●	必要に応じて	平日9～17時	087-831-8955

※専門相談員（弁…弁護士／行…行政書士／税…税理士／司…司法書士／労…社会保険労務士／他…その他）

生活相談センターは皆さまのために

第78周年光復節を迎え、解放当時の喜びを皆さまと分かち合うとともに、その後の大韓民国の発展をもたらした先人と諸先輩方のご尽力に心から敬意と感謝を表します。

新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着いてきた今、長いコロナ禍というトンネルの先にようやく光を見出せたような気がします。これからも皆様がご健康であられますことをお祈りいたします。

さて、みんだん生活相談センターは現在、中央本部をはじめ20か所に地方センターを開設し、地域の特性を生かしながら同胞の皆様の相談に応じております。8月3日には秋田にて生活相談センターを開設いたしました。また他の地域からも相談センターを新設してほしいとのお声を多数頂いております。多くの方々が必要としてくださることに心より感謝するとともに、皆様の期待に応えられるようシステムを構築して参りますので、ぜひご活用ください。

加えて、本団と大韓法律救助公団との業務提携は、より一層確固たるものとなっています。そして駐日韓国大使館･総領事館、在外同胞庁とも緊密に連携しながら生活相談業務を鋭意推進して参ります。

生活相談センターは同胞の皆様のためにあります。今後とも身近な存在として、遠慮なくご利用していただければ幸甚です。

所長　金 昭 夫

MINDAN 在日本大韓民国民団
〒106-8585　東京都港区南麻布1-7-32
韓国中央会館　6階
TEL：03-3454-4901～8　FAX：03-3454-4614

同胞のための
みんだん生活相談センター
민단생활상담센터
〒106-8585　東京都港区南麻布1-7-32
韓国中央会館　別館7階
TEL：03-3454-4911　FAX：03-3454-4632

公式サイトはこちら

韓国戦争の苦難の下で

休戦 米軍の慰問活動活発に

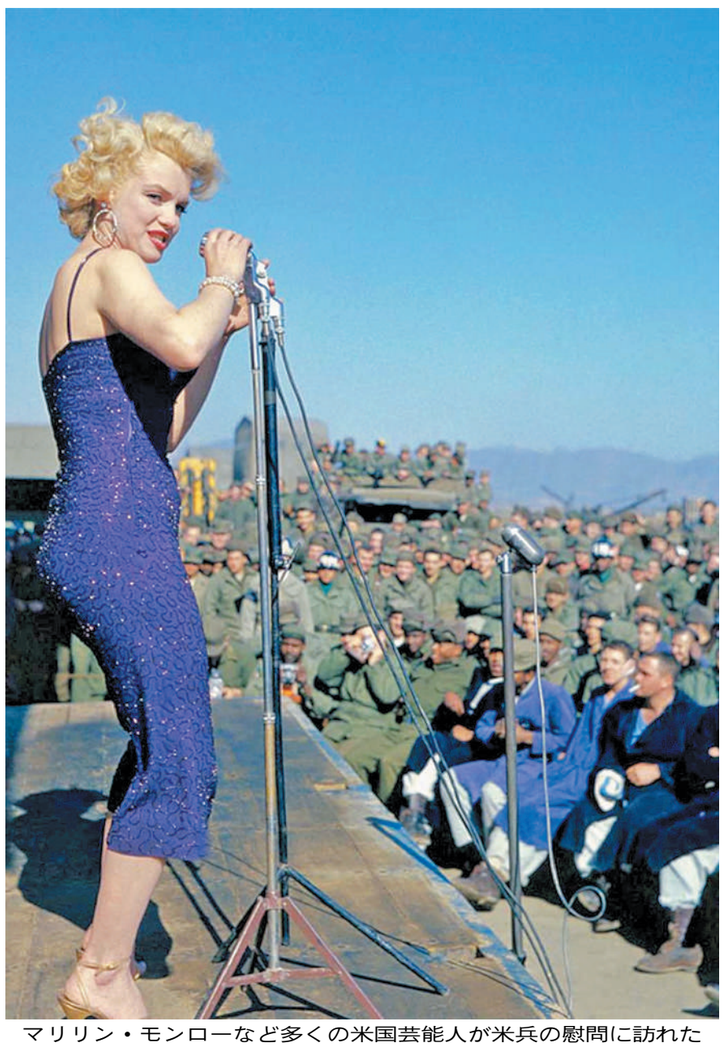
20世紀は戦争の時代だった。この時期に起きた戦争の大きな特徴は、大規模な兵力と資源が動員された総力戦だという点にある。兵士の士気と愛国心を高めるため、国がエンターテインメント界を動員し始めたのも、20世紀初頭のことだ。

アメリカ政府は第一次世界大戦から戦線へのエンターテインメント供給を計画し始め、第二次世界大戦では官民を挙げて慰問活動のための非営利団体・米国慰問協会（USO）を発足し、マリリン・モンロー、ルイ・アームストロング、ナット・キング・コールなど、当時の人気スターを連れ、韓国戦争のさなかや休戦後に韓国を訪問した。

駐留中の米軍のためのエンターテインメント事業は、1945年の大戦終戦直後に遡る。

米陸軍第24歩兵師団が韓国で軍政を行う中で、米軍クラブでの公演が必要になった。そのステージに出演したのは、日本統治時代からソウルで活動してきた多数の芸能人やバンドで、米軍の依頼があればショーに出演するという形だった。

それができたのは、彼らがアメリカの大衆音楽に慣れ親しんでいたからだ。韓国でも1920年代から都会を中心にラテン、シャンソン、ジャズなど西洋音楽が広がっていた。


マリリン・モンローなど多くの米国芸能人が米兵の慰問に訪れた

初期の米軍ショーで活躍をしたのが、金海松氏率いるKPK楽団だ。金さんは歌手李蘭影の夫で、キム・シスターズの父としても有名。金さんは、1935年に歌手兼作曲家として活動を始め、当時最高のジャズ演奏者として有名だった。こうした点から、米8軍ショーのほかに、大衆音楽に携わる韓国人音楽家も多かった。

米8軍ショーは、日本に置かれていた米第8軍司令部がソウルの龍山に移転し、それを中心に在韓米軍を創設、1957年から本格化した。ソウルの龍山に加え、京畿道平沢と東豆川、慶尚北道大邱など韓国各地に米軍基地が設置され、その近くに米軍向けのクラブなどが急増したため、エンターテインメントの需要も大きく伸びた。

1950年代の半ばにはソウル近郊や軍事境界線付近にあった米軍クラブだけでも、264カ所に上るといわれている。

そのため、アメリカから派遣された慰問団や韓国の出演者による不定期な公演だけでは、追い付かなくなっていた。

キム・シスターズのレコードジャケット

ジャンルを特定することは、専門化ではなく雇用機会の制限を意味したからだ。その理由は、米8軍ショーの性格が、自国の兵士の郷愁を癒して、愛国心を高めるための文化的な代替品だという点であるからだ。

そのため出演者は、兵士に母国の音や感性を再現する匿名の技術者、あるいは人間ジュークボックスでしかなかった。彼らが模倣を超えて自らの音楽世界を表現するためには、別のステージが必要だった。

米8軍ショーの全盛期は、1957年からベトナム戦争によって在韓米軍が大きく縮小された1965年までだ。この時期はちょうど、スウィング・ジャズとスタンダード・ポップスからロックンロールに移行するアメリカのポピュラー音楽の激変期だった。米8軍ショーは、そのような変化にも素早く対応した。

1950年代末から韓国にも数多くのエルヴィス・プレスリーやビートルズが登場したが、ほとんどはカバーバンドの域を超えなかった。

下士官・兵士クラブでは、人種によってロックンロール、ジャズ、リズム・アンド・ブルース、カントリー・ミュージックなど、それぞれに特化したジャンルの楽曲が演奏された。

そのような状況で韓国人の出演者は、数多くの音楽ジャンルをこなすオールマイティーなミュージシャンになるしかなかった。クラブごとに違う音楽が求められたが、特定のクラブでだけ演奏するわけにはいかなかった。

米8軍ショーで急成長

芸能事務所も登場 業務が専門化

まず、供給面では1957年の和陽をはじめ、ユニバーサル、共栄など芸能事務所の登場により、出演依頼、公演企画、マネジメント、練習、教育、オーディションの準備などの業務が専門化された。

戦争の廃墟の中で、米8軍のステージは高い収益が補償される夢の舞台だった。

1960年代の初頭、在韓米軍が米8軍ショーの出演者に支払った金額は年間150万ドル。いわゆる芸能事務所は急成長した。

米8軍ショーへの出演希望者が増えると、競争は激しくなっていった。中でも最も重視されたのは、3～6カ月ごとに行われるオーディションの準備だった。オーディションは、米国防総省から派遣されたアメリカ人審査員の前で行われ、出演者のランクが決められた。ランクはAA、A、B、C、Dの5つに分けられ、それによって出演料も違っていた。AAランクに高収入が約束されるが、それ以下のランクになれば高収入は、軍用トラックの荷台に乗り込んで地方の基地を転々とした。

オーディションは、ショーの質を管理するために米軍当局が導入した方法だが、オーディションの参加者にとっては、規律のようなものだった。オーディションでは特定の音楽、演奏、サウンド、態度、趣向などが求められ、それ以外のものは排除された。

韓国風の音楽や独創性は認められず、アメリカのエンターテインメントをできる限りそのまま真似できれば、大きな収入が得られた。「正しい英語の発音」、「洗練されたソフトな感情表現」、「素晴らしいショーマンシップ」といったオーディションの基準は、韓国の出演者にアメリカ式のエンターテインメントの慣行を身に付けさせ、各自の文化的な趣向や体質も変えさせた。

音楽的な独創性は欠けていたが、米8軍ショーの出演者は、高い誇りを持って活動していた。彼らが演奏するアメリカの大衆音楽は、都会的で高級な音楽だと受け止められた。

多くのジャンルこなす

初期のレパートリーは、主に当時の人気ジャズ曲やジャズ風に編曲された韓国の楽曲だった。しかし、オーディションシステムが導入されてからは、アメリカのポピュラー音楽一色になった。

そのため、オーディションで合格するためには、米軍部隊のジュークボックス、AFKNラジオ、「TheSongFolio」や「StockArrangement」などアメリカの楽譜から、常に新曲を練習・習得する必要があった。そのような過程を通じて、出演者は「文化的なアメリカ人」へと生まれ変わっていった。

需要面において米8軍ショーのシステム化は、クラブの多様化として表れた。将校クラブ、下士官クラブ、兵士クラブなどに分けられ、人種的には白人クラブと黒人クラブ、用途においてはサービスクラブと一般クラブに分けられた。

サービスクラブは公演会場のような場所で、一般クラブは、酒類を販売できる小規模なクラブを指した。それらのクラブは、音楽面でも異なっていた。将校クラブでは、主に30代以上の白人向けにスタンダード・ポップス、セミ・クラシック、ジャズなどが演奏され

米8軍ショーは、韓国の芸能人に高収入をもたらした

米8軍ショーがBTSなどのK－POPに影響しているのだろうか

アメリカ音楽の影響で〝圧縮された〟近代化

音楽的な独創性は欠けていたが、米8軍ショーの出演者は、当時の芸能人としては珍しく大卒者が多かった。英語で行われる米8軍ショーには、高学歴が有利だったからだ。高収入と進んだアメリカ文化も、韓国のエリート層にとって魅力的だった。そして、彼らが演奏するアメリカの大衆音楽は、都会的で高級な音楽だと受け止められた。

その反面、農村や都市の庶民に人気だったトロットは、見下すように「ポンチャク」と呼ばれた。トロットの文化的な地位は、1965年に李美子の「椿娘」が日本的だという理由で放送禁止になり、一段と下がった。それに比べてアメリカ風の大衆音楽は、1960年代の半ばから後半に開局した民間テレビ放送局が、米8軍ショーで活動した芸能人を専属歌手として多数起用したことで、主流歌謡の一つになった。

その当時のアメリカ風大衆音楽への移行が、今日のK－POPとどのような関連があるかは明確でないが、米軍部隊が駐留しなかった多くの国の音楽と同じように、米8軍ショーがなかったとしても、韓国の大衆音楽が現在とあまり変わらない可能性は低くなかろう。それでも米8軍ショーの経験が、今に至る道のりを大きく短縮したことは間違いないだろう。韓国の社会発展において最も大きな特徴とされる「圧縮された近代化」が、大衆音楽でも見られる点は実に興味深い。

慶　光復78周年　祝

新らしい すぐれた 技術をもって
時代の要請に応えて…誠実に奉仕する。
新聞・年鑑・都市広報紙
印刷のことならなんでもご相談下さい。
日本新聞印刷株式會社
東京都港区芝浦4丁目17番11号 電話 03(3456)5711(代) FAX 03(3456)5717

ともに羽ばたこう未来へ
横浜幸銀信用組合
理事長 呉 龍 夫
〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町 5-77-1
TEL 045-285-1230
FAX 045-277-4560

株式会社 ジョブテックサービス
代表取締役会長 朴 茂 安
（民団愛知県地方本部常任顧問）
〒444-0907 愛知県岡崎市小針町字松山27
TEL0564-31-5000(代) FAX0564-34-4594

言葉は世界をつなぎ、
デジタルは世界を変える
学校法人 金井学園 Since1988
専門学校デジタル＆ランゲージ秀林
旧校名：秀林外語専門学校 https://www.shurin.ac.jp
秀林日本語学校 https://www.japanese.shurin.ac.jp
Kameido&Ryogoku, Tokyo Japan

「勇気と献身 長く伝承を」

在日学徒義勇軍 忘れてならぬ歴史〈下〉

祖国を守るという一念で日本での生業と学業も中断し、愛する家族を離れて韓国戦争に参戦して身を投げた642人の在日韓国人義勇軍参戦勇士は大韓民国の誇らしい護国の歴史だ。

在日学徒義勇軍の勇士たちは仁川上陸作戦を皮切りに元山上陸作戦、長津湖戦闘と興南撤収作戦、白馬高地戦闘などで赫々たる戦功を立てた。

休戦70年の節目にことし6月、国家報勲処が部に昇格することで政府は国家象徴政策としてどれほど報勲が重要なのかを示している。

国家報勲部を導いていく朴敏植初代長官に「報勲」「在日学徒義勇軍」への思いを聞いてみた。

国家有功者を礼遇

部への昇格 尹政府の強い意志

◆6月5日、国家報勲部に昇格したが、国家報勲部昇格の意味と変わるところはどんなものがあるのでしょうか？

1961年に軍事援護庁として出発し、設立62年目に尹錫悦政府の報勲に対する強い意志と報勲家族と国民の声援に支えられ、報勲家族の長年の念願だった国家報勲部が出帆した。

多くの国家有功者は報勲処長の職位、または報勲処の地位はを自分たちに対する礼遇と同一視する傾向があった。そのため、長官級と次官級を上り下りした過去62年間を自分たちに対する冷遇として受け入れるしかなかった。

このような側面で、私が思う報勲部昇格の第一の意味は、国家のために青春と命を捧げて献身した国家有功者の方々を国家がきちんと最後まで責任を持って礼遇するという確固たる認識を有功者の方々と全ての国民に植え付けることだ。

また、国家報勲部は大韓民国政府で19番目に設立された部署で、慣行どおりなら行政各部の儀典序列で最後の19番目に位置するべきだが、新設組織であるにもかかわらず9番目に位置することになった。

これは尹錫悦大統領が普段から「報勲と国防はコインの裏表」、「報勲文化は国格」とし、報勲に対する確固たる哲学から始まったもので、政府が国家象徴政策としての報勲がどれほど重要なのかを示している。

国家報勲部昇格により長官は国務委員として国務会議審議・議決に出席、必要に応じて直接部令を制定、関係省庁と対等な立場で協議し、国家有功者に対する礼遇を強化し、報勲政策を一段階格上げできるようになった。

さらに国防部が管轄してきた「国立ソウル顕忠院」を70年ぶりに国家報勲部に移管し、全国12の国立墓地が「国家報勲部」の管轄になった。

特に世界10大経済大国の国家報勲部として、これまでの量的成長に相応しい先進国としての「報勲外交」を果たすことになった。

これは大韓民国を守護のために共に戦った歴史、自分たちが守り抜いた大韓民国の発展ぶりに自負心を感じる参戦勇士、祖父の参戦を誇りに思い、韓国に親近感を持つ孫・孫娘まで、一つひとつが貴重な外交的資産であり、参戦国の彼らに手を差し伸べることが「助けてもらった国から恩返しをする国」ことこそが内的な品格ではなかろうか。

制服公務員への尊敬と感謝

◆今年、長官の新年の辞で「報勲の国家アイデンティティーの象徴として100年後もその崇高さは続く国家の核心」とおっしゃっていましたが、長官が後世に伝えたい報勲文化はどんなものですか？

7月27日、国連軍参戦の日記念式典で尹錫悦大統領は「今日の大韓民国は国連軍の犠牲と献身、そして血のついた軍服の上に立っている」とおっしゃったように、前世紀試練の歴史から我が国を救い出すことができたのは軍服を着て戦った軍人のおかげである。

また災害、事故のような予期せぬ状況で国民の生命と安全を守るために最善を尽くし、時には自ら喜んで犠牲になる警察官と消防士の献身も欠かせない。

このように、叫びから国家を守る軍人、いつ訪れるのか知らない危険から国民の命と財産を守る警察官と消防士の方々は制服がいつ死装束になってもおかしくない。

消防士、警察官、軍人といった制服公務員の制服には献身さと、時には自分自身を犠牲にするという意志と覚悟が込められている。

制服公務員に対する尊敬と感謝は当然のことであり、これは単なるキャンペーンや政策程度ではなく、大韓民国が今後作っていかなければならない一つの文化である。

国家がこの方々に対し最高の礼遇を行い、そのような行動が国民に最も名誉なものとして受け入れられることは初代国家報勲部長官の私が後代に伝えたい報勲文化である。

国家報勲部長官 朴敏植氏に聞く

韓国中央会館前の在日学徒義勇忠魂碑に献花した朴敏植長官（8月12日）

同志会活動へ支援願う

戦死者の遺骨奉還に努力

◆6・25在日学徒義勇軍はペンの代わりに銃を持って祖国を救うという気持ちで韓国戦争に参戦し、多くの方々が亡くなりました。世界的に似たような事例が少ない在日学徒の義勇軍に対する長官の考えと参戦・戦死した義勇軍及び遺族に対する国家報勲部の礼遇を伺わざるを得ません。その部分について教えてください。

北韓の南侵で危機に瀕した祖国を放っておくわけにはいかなく、救国の一念で海を渡って祖国の戦場に向かった642人の「在日学徒義勇軍」に国家報勲部長官として尊敬と感謝の意を表し、在日学徒義勇軍がみせた勇気と献身は、長らく伝承なるべき大韓民国の大切な精神価値だ。

国家報勲部（当時軍事援護庁）は設立1年目の1962年に独立有功者と在日学徒義勇軍を報勲対象者に編入した。これは6・25戦争当時、戦場に向かった在日同胞に対し、国が行った礼遇で国家として道義的責務であった。

1981年から在日学徒義勇軍に補償金が支給され（戦死、又は負傷した場合、1950年からそれぞれ戦没軍人、戦傷軍人として礼遇）、1985年からは国外に居住する方々と遺族にも補償金が支給されている。

他にも就職支援、教育支援、長期療養給付、医療支援、国立墓地埋葬（顕忠院）等々国家有功者として礼遇と支援は続いている。

◆2015年から在日民団は義勇軍同志会日本支会の主管で長津湖の戦いで戦死した護国英霊たちを追悼しています。在日米軍からも追悼祭に参席し、その方々の崇高な意思を受け持っていますが、長津湖の戦いで戦死した方々の遺骸でも故国に帰ってくることを願っています。その方々の遺骸奉還についてどのような見解をお持ちかお聞かせください。

3年1月間続いた韓国戦争は、熾烈を極めていたが、その中でも「長津湖の戦い」は単一戦闘のうち最も多くの犠牲が多かっただけに、最も熾烈な戦闘の一つとして記憶されている。

中国共産軍の介入により包囲状態に陥った興南撤収作戦で在日学徒義勇軍の崇高な犠牲は国家報勲部長官として深い追悼と尊敬の意を捧げる。

長津湖戦闘はもちろん、韓国戦争で戦死した全ての護国英雄の遺骸を探すことは、国家が当然果たすべき責務であり使命だと考え、そのために国防部遺骨発掘鑑識団と協業している。

引き続き遺骸発掘と共に護国英雄の魂を慰め、まだ未収拾状態の韓国戦争戦死者の帰還を願う気持ちを込めて「護国の英雄帰還行事」を行っている。

70年以上の長い年月、故人に対する思いと悲しみを胸に潜め、生きてきた遺族らに心の底から慰労の言葉を差し上げる。

まだ名も知らない山や野原に眠っている護国英雄たちがもっと早く帰還できるように最善を尽くす。

また、国家報勲部の出帆と休戦70年を契機に、依然として家族の元に帰れなかった国軍戦死者12万1879人を記憶する「最後まで探さなければならない121879太極旗」バッジをつけるキャンペーンを行っている。

バッジデザインは韓国戦争の戦死者を祀った箱に塗布された太極旗形状に着目し、1番から121、879番までの固有番号が付与されており、国民の誰でも参加できる。

また、毎年6月護国報勲の月に合わせて「最後まで探さなければならない太極旗」の数が減った結果を国民に公開、国家有功者に対し国家は最後まで責任を尽くす覚悟である。

◆最後に学徒義勇軍として参戦された方々の大多数が亡くなり現在は5人だけが生存しています。この方々が亡くなったら在日学徒義勇軍同志会も遺族会に変更される可能性も排除できない状況だと思います。今後、在日学年度義勇軍同志会に大韓国家報勲部の支援方向はどのように変わるかについてもお知らせください。

1952年サンフランシスコ条約締結により主権を回復した日本政府が「在日学徒義勇軍」の入国を拒否し、大韓民国に残った方々が「在日韓教学徒義勇隊」を結成した。

以後1965年社団法人在日学徒義勇軍同志会が当時援護処認可により正式に設立され、1989年には国家有功者団体法を改正して7番目に公法団体に属し、今日に至る。

ただし在日学徒義勇軍同志会は国家有功者本人のみ会員資格がいるが、現在5人だけが生存しており、団体活動に困っていると聞いている。

これに対し、国家報勲部は73年前の階級と軍番もなく危機に瀕した祖国を救おうと日本での全てを諦めて大韓民国に来てくださった642人の在日学徒義勇軍の功績と名誉、そしてその崇高な精神を未来に繋げていけるよう、様々な方法を検討している。

在日学徒義勇軍に対する各種追悼・瀋陽活動などを円滑に遂行できる財団法人記念事業会の設立も一つの方法になりうる。

2008年「『独島義勇守備隊支援法』に基づき設立され現在、活発に活動を行っている独島義勇守備隊記念事業会議の事例ある。

73年前、在日学徒義勇軍が行った崇高な威国献身が大韓民国の誇らしい歴史として記憶され、その過程でみせてくれた勇気と愛国精神が未来世代の手本となるよう国家報勲部長官として最善の努力を尽くす。

最後に民団新聞読者の方々も大韓民国国家報勲部の多様な報勲政策にたくさん興味を持っていただき、在日学徒義勇軍同志会の活動にも多くの声援を願う。

慶　光復78周年　祝

（株）ウィズコミュニケーション
代表取締役 韓 行 伸
民団大阪府本部副議長
〒530-0003 大阪市淀川区宮原5-6-3-1004
TEL：06-6399-2777
FAX：06-6399-2333

株式会社 ニューウェーブ
代表取締役 金 明 弘
〒532-0002 大阪市淀川区東三国5-13-5
TEL06-6210-6931
FAX06-6210-6968

マキウラ鋼業株式会社
取締役会長 宋 玉 植
（韓国民団兵庫県本部常任顧問）
（一般社団法人在日韓国商工会議所兵庫常任顧問）
〒672-8078 兵庫県姫路市飾磨区英賀東浜甲1960-5
TEL079-234-5111
FAX079-234-5013

株式会社 クニヒラ電設
取締役会長 李 林 潤
〒272-0142 千葉県市川市欠真間2-28-1
TEL047-356-7761
FAX047-356-7763

SHIBA PARK LAW FIRM
芝パーク総合法律事務所
弁護士 高 初 輔
弁護士 高 佑 学
〒105-0011 東京都港区芝公園1-7-9 芝公園高ビル2階
TEL03-6435-6441
FAX03-6435-6442
最寄駅：浜松町・大門・御成門
http://www.shibaparklaw.com

トラストグループ
会長 朴 忠 弘
全羅南道民会会長
（一社）在日韓国商工会議所常任顧問
〒530-0026 大阪市北区神山町1番地15
TEL：06-4709-3611 FAX：06-4709-3612

Yamazen Group
代表取締役会長 崔 鐘 太
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-11-4
大阪駅前第4ビル18階10号室
TEL 06-6343-2726 FAX 06-6343-2721
E-mail yamazen@yamazengroup.com

伯和グループ
会長 権 養 伯
〒739-0147 広島県東広島市八本松西1-3-4
TEL082-428-7771
FAX082-428-9170

更生保護法人 京都保護育成会
理事長 金 有 作
（京都更生保護施設連盟会長）
〒615-0033 京都府京都市右京区西院寿町120
TEL075-311-9611
FAX075-314-1544

株式会社 稲沢商会
取締役会長 金 建 治
代表取締役 金本堆嵩
本社 〒492-8142 愛知県稲沢市長野2-1-15
TEL0587-32-6440
東京営業所 〒110-0015 東京都台東区東上野3-35-9 本池田ビル3F
TEL03-6803-0713

高山商事 株式会社
会長 高 琫 鉉
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-19-7-403
TEL03-6451-2988
FAX03-6451-2989

武山商事 株式会社
武山興業 有限会社
代表取締役会長 裵 善 鉀
代表取締役社長 裵 和 彦
〒152-0031 東京都目黒区中根1-3-3
TEL03-5701-6631
FAX03-5701-7730

平川商事 株式会社
代表取締役 李 正 一
〒238-0031 神奈川県横須賀市衣笠栄町2-65-180
TEL046-852-3718
FAX046-852-9624

羅 基 祖

SANYO GROUP サンヨーグループ
代表取締役会長 薛 炳浩（韓国民団鳥取県本部 常任顧問）
代表取締役社長 薛 政一
〒680-0912 鳥取市商栄町251-8 TEL0857-39-0700 FAX0857-39-0800
アミューズメント事業　飲食・その他事業
パチンコ・スロット UFO　Tottori スターボウル　鳥取ゴルフ倶楽部　玉川リサイクルセンター
各種飲食店　太陽光発電事業　ショッピングタウン トリニティモール TRINITY MALL
環境・リサイクル事業　不動産管理・デベロッパー

ひと夏の思い出づくり

各地でオリニ 臨海林間学校

夏休みに入ると同時に各地で民団主催のオリニ臨海・林間学校が始まった。中央本部は昨年に続き、全国から中・高校生を募り、「文化探訪スクール」を行った。オリニたちは忘れられないひと夏の思い出づくりに励んだ。

在日韓人歴史資料館李成市館長が中学生対象に講義

「在日」歴史にふれる

民団中央「文化探訪スクール」

テーマは関東大震災100年

夏休みを利用して全国の在日同胞中学生が連帯の輪を広げる「文化探訪スクール」は8日まで4日間、東京・中央区の研修施設で開催された。

北海道から九州まで全国各地から28人が参加。学生会のボランティアをリーダーにしてともに学び、語り合いながら新たな絆を育んだ。

初日5日は「関東大震災から100年を考える」と題して、在日韓人歴史資料館の李成市館長（早稲田大学名誉教授）が講義。「歴史とは現在と過去の対話である」とE・H・カーの言葉を引用しながら「現在に生きる私たちは過去を主体的にとらえることなしに未来への展望をたてることはできない」と説いた。翌日は都立横網町公園で関東大震災朝鮮人犠牲者追悼碑に献花した。

「文化探訪スクール」は民団中央本部が主催する次世代育成イベントの一つ。毎年母国で開催してきたが、コロナの関係で昨年から日本国内に変更した。期間中、埼玉県日高市にある高麗神社を訪ね、都内の新大久保では自由行動を楽しんだ。なお、9日から12日までは在日同胞高校生を対象に行われた。

学生会のリーダーと一緒に新大久保コリアンタウンで食事を楽しむ

近隣地方と合同開催も

野外炊事に挑戦

民団長野・山梨本部

【山梨】「山梨県立八ヶ岳青少年自然の家」は標高1242㍍の高台に建つキャンプ場。民団長野本部（金龍洙団長）と民団山梨本部（李正炯団長）は7月28日、合同で1泊の夏季キャンプを実施した。

初日は野外炊事場で夕食用のカレーづくり。薪で飯盒のご飯を焚き、にんじんの皮をむき、ジャガイモを切って煮込んだ。大気の状態が不安定で時おり雷雨に見舞われもしたが、子どもたちは元気いっぱい。保護者の心配をよそに「やりたい、やりたい」、「野菜切りたい」の大合唱だった。

野外炊事場で夕食のカレーづくり（山梨）

韓国教師講師に

民団埼玉・西東京本部

【静岡】民団埼玉（崔洛文団長）と民団西東京（崔貴一団長）の両本部は林間学校を合同開催。7月27日から3日間、静岡県清水市の研修施設で交流した。

初日は韓国国内から招いた数学と科学の教師2人が、子どもたちの知的好奇心をくすぐる体験授業を行った。

翌日はカヌーに乗って海に漕ぎだした。開校式で埼玉の崔団長と西東京の崔団長はそれぞれ、「よく勉強して、たくさん遊びましょう」と呼びかけた。

入村式では長野韓国教育院の李恵敬院長が参加の子どもたち20人に記念品をプレゼントした。

子どもたちの知的好奇心をくすぐる体験授業（静岡）

河原で水遊び

民団神奈川本部

【神奈川】小田原市内の民団神奈川・湘南西部支部。同会館真横の河原が涼を求めるオリニの絶好の遊び場となった。

民団神奈川本部（李順載団長）の「オリニサマースクール」は青年会神奈川本部が7月29日、企画から準備、運営まで実務を担った。リーダー役の中・高校生8人はかつてのオリニ事業の参加経験者たちだ。

オリニ30人が参加。保護者と民団役員、青年会関係者を含め総勢100人がバーベキューパーティーやスイカ割り大会などを楽しんだ。来年は2泊3日で予定している。

民団神奈川・湘西支部会館真横の河原で水遊びに興じる

留学生が指導役

民団長崎本部

【長崎】民団長崎本部（朴正煥団長）は7月22、23の両日、長崎市内のホテルで毎年恒例のオリニ夏季交流会を開催した。

初日はk－popダンス教室。韓国の童謡と歌謡曲に合わせて簡単な振り付けのもと、保護者と一緒に体を動かした。振り付けは今年4月から長崎外大で学ぶ韓国人留学生が指導した。

2日目は年齢別に3グループに分かれて韓国語会話を学び、ハングル習字と韓服の切り絵や色塗りなどを楽しんだ。

オリニ19人が参加。福岡韓国教育院の協力を仰いだ。

家族の呼び方を韓国語で書いて学ぶ

キムパブづくり

民団愛知本部

【愛知】民団愛知本部（河隆實団長）は7月22、23の両日、「やっぱキャンプdeナイト」を名古屋市中村区の同本部会館で開催した。同本部のオリニキャンプは4年ぶり。宿泊は民団会館2階にテントを張った。

小学1年～中学1年生までのオリニ21人が参加。李玉順同本部副団長の指導のもとキムパブづくりを体験し、お互いに水をかけあう「ウォーター祭り」に歓声を上げた。野外では名古屋市西区のトヨタ産業技術記念館と「プラネタリウム満天」を見学した。

リーダーを務めた青年会愛知本部の李賢燮宣伝部長（25）は民団オリニ事業を体験して育った世代だ。「かつてジャンボリーやキャンプに参加して楽しかったことを思い出した。今日は恩返しのつもり。次世代にも引き継いでもらえたら」と話していた。

男の子も一緒にキムパブづくり（愛知）

韓服で記念撮影

民団岐阜本部

【岐阜】民団岐阜本部（金尚道団長）は新体制となってから初めてのオリニ行事。7月29日、オリニと保護者25人が同本部で「韓国文化体験教室」に参加した。

韓紙工芸では在日3世の南美智子さん（三重県在住）の指導のもと、韓紙に刷毛で糊付けしながらネコの手鏡とハスの花づくりに挑戦した。

ハングル教室では民団中央本部の徐順子文教局長からお父さんとお母さんの呼び方、韓国料理の名前など身近な単語を学んだ。

午後からは韓服を試着して記念撮影に臨んだ。

金団長は「今日の主役はオリニたち。これからもいろいろなオリニ事業を企画していきたい」と意欲を燃やしていた。

記念撮影を前に韓服を試着するオリニ（岐阜）

友人と再会喜び

民団佐賀本部

【佐賀】民団佐賀本部（朴弘正団長）はコロナ解禁による人出の多さと暑さを考慮して、例年とは異なる屋内での開催。若い同胞家族の姿が目立った。

7月22、23の両日、多久市内のホテルに保護者に付き添われた幼児から小学生まで23人が参加した。

昨年のキャンプに参加したオリニは友だちとの久方ぶりの再会を喜んでいた。一方、初参加者は国民儀礼に緊張した様子だった。開校式を終えると簡単なハングルを学習し、太極旗の塗り絵に取り組んだ。ご褒美にお菓子を受け取るとはじけた笑顔を見せていた。

太極旗の塗り絵に取り組むオリニたち（佐賀）

ユンノリ楽しむ

民団東京・足立支部

民団東京・足立支部（林致寛支団長）のオリニ夏季学校は2019年以来4年ぶりの開催。7月26、27の両日、区内の関原の森「愛恵まちづくり記念館」を会場に小・中学生7人が楽しく遊びながら学びあった。

初日は「在外同胞の私」というテーマで講義があり、韓半島に繋がる自らのルーツを確認した。

実技に移ると、エコバッグにカリグラフィー技法を使ったハングルのメッセージを書き入れ、オリジナルの一品に仕上げた。使用した油性ペンは韓国伝統の「5方色」を基本とした。午後からは林永起同支部特別教育委員長とユンノリに興じた。

30日には区内のハレキタザワで「オリニ祭り」に興じた。

林永起特別教育委員長とユンノリ遊び（東京）

日韓親善協会中央会
会長　河村建夫
理事長　石井和美
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル
TEL03-5213-4886
FAX03-3264-8837

株式会社　藤商
代表取締役　梁東一
〒488-0015 尾張旭市三郷町栄36番地 藤商ビル6階
TEL0561-53-3236
FAX0561-53-3237

兵庫県慶尚南道道民会
常任顧問　徐鏞錫　沈基弼　宋玉植
〃　〃　〃
名誉会長　趙栄吉
会長　韓洋雄
筆頭副会長　李相哲
業務担当副会長　金洙哲
婦人部顧問　曺隆連　李貴寿
〃　〃　〃
婦人部副部長　具京林
婦人部部長　崔和代
婦人部顧問　李慶子
〃　〃　〃
〃　〃　〃
〃　〃　〃

写真で見る在日苦難史

1923年9月1日、午前11時58分に発生したマグニチュード7・9の関東大震災で10万人が死災した。ひんぱんに余震が続く未曽有の混乱のなか、朝鮮人が放火、投毒、暴行のかぎりを尽くしたという流言蜚語が横浜方面から広がり、無抵抗の約6000人が軍隊や警察、一般市民の手で市中、公然と虐殺された。あれから100年。東京、神奈川、埼玉、千葉、群馬の各地に建つ関連の石碑から在日の苦難の歴史を振り返った。

民団神奈川本部が宝生寺に建立した韓国人慰霊碑

震災翌年から同胞供養継続

神奈川県

横浜市南区の高野山真言宗・宝生寺では虐殺された同胞の供養のため、大震災翌年の1924年から毎年9月1日の午前11時58分、法要が営まれている。

この法要は当時、在日同胞救済団体「愛隣園」を主宰していた社会事業家、李誠七さんが虐殺された同胞の慰霊のため、白木の位牌を持って供養を頼んだのが始まり。いくつもの寺で断られたなか、宝生寺の住職、佐伯妙智師（当時）だけが引き受けた。

位牌には「大正十二年九月二日虐殺韓国人諸霊位」と書かれている。李さんはこの日を「朝鮮人殺しが始まった悲しい思い出の日」として記憶していた。

李さんは亡くなるまで同寺と法要を営んだ。その後は民団神奈川本部が中心となって続けている。同本部は李さんの遺志を継ぎ、1971年9月1日、宝生寺の協力を得て「関東大震災韓国人慰霊碑」を境内に建立した。

一市民が建てた慰霊之碑

元海軍大佐が建立した納骨塔と弔魂碑、手前に民団神奈川本部の墓地改修記念碑（蓮勝寺）

横浜には軍隊が駐留していない。在郷軍人会もあまり活発ではなかった。それでも人口の割に虐殺被害が最も大きかったのは治安対策を担当した警察の存在があったといわれている。

久保山墓地（横浜市西区）には「関東大震災殉難朝鮮人慰霊之碑」がひっそり。小学生の時、電信柱に後ろ手に縛られた「朝鮮人」の死体を見たという石橋大司さんが市の許可を得て建てた。裏面には「少年の日に目撃した一市民」と刻んだ。

このほか、日本人に対する碑もある。元海軍大佐、村尾履吉は三ツ沢市営共同墓地に朝鮮人無縁仏の遺骨を引き取るための納骨塔と朝鮮人弔魂碑を建立した。この塔と碑は1947年、港北区にある菊名山蓮勝寺に移された。隣には民団神奈川本部が89年に建立した墓地改修記念碑が並ぶ。

また、鶴見区東漸寺には体を張って朝鮮人の生命を守った大川常吉鶴見警察署長の顕彰碑（鶴見区東漸寺）が建つ。

朝鮮人の生命を守った大川常吉署長の顕彰碑

北総鉄道工事従事者が犠牲

千葉県

千葉県の虐殺犠牲者は東京などからの避難者を除くと、ほとんど大部分が北総鉄道工事（現在の東武野田線　野田―柏―船橋）の敷設工事に従事していた同胞労働者たちだった。

流言蜚語は東京方面からきた避難民によって伝えられたが、公的には行田にあった海軍東京無線電信所船橋送信所から9月3日朝、全国に広がった。送信所長は「無線所に朝鮮人が攻めてくる」とおびえて、地域の消防団に送信所の警戒を命じ、武器を渡して「朝鮮人は殺してもいい」と言ったと伝えられる。

大地震で通信が途絶えた中、9月3日に流言蜚語を全国に打電した海軍無線電信所船橋送信所。無線塔主塔は解体されている（行田）

1947年3月1日、朝連千葉本部が建立した慰霊碑（馬込霊園）

9月4日、船橋送信所に近い木下街道の中山村若宮地先では鎌ヶ谷栗野の同胞飯場労働者13人、9月5日には東京から避難してきた同胞3人が虐殺された。通称、「法典事件」または「中山事件」とも呼ばれている。

八千代市では高津厩舎の習志野俘虜収容所だったところに「陸軍習志野支鮮人収容所」を開設。朝鮮語のわかる憲兵が収容した同胞らの中から不穏と判断した人物をより分け、周辺住民の自警団に「くれるから取りに来い」といって虐殺させた。

遺骨6体を掘り起こしたなぎの原に建つ慰霊碑

行政が碑建立 慰霊祭に民団も

埼玉県

埼玉県でも同胞犠牲者の慰霊碑や供養塔、墓などが多く残されている。熊谷市の熊谷寺に約70人、本庄市長峰墓地には88人、上里町神保原の安盛寺にも42人を祀る慰霊碑がある。毎年、熊谷市、本庄市、上里町などの行政が主催して執り行う慰霊祭には地元の民団や総連も参加している。

このほか、さいたま市大宮の常泉寺には姜大興さんの墓がある。姜さんはさいたま市片柳地域に逃れ、迷い込んだところを当時の自警団によって殺害された。死後、住民の手で地域の常泉寺に墓碑が建立された。関東大震災で殺害された同胞の氏名が分かる墓碑で名前が分かるのは3基しかなく、そのうちの一つ。住民がその後も守り続けてきた。

同じく、寄居町常泉町の具學永さんの墓石には名前のほか、年齢、出身地、戒名が刻まれている。具さんは埼玉県寄居町の長屋を拠点に飴売りをしながら生計を立てていたところ9月6日に隣村の自警団によって虐殺された。寄居町の住民は虐殺を防げなかったことを悔やみ、墓を建てて供養した。

本庄市主催の慰霊祭で弔辞を読む民団埼玉役員（2019年）

慰霊碑に手を合わせる民団群馬本部団長当時の権在一さん（2020年9月）

警察署保護の同胞17人殺害

群馬県

群馬県藤岡市では9月5～6日、安全確保のため保護されていた警察署に自警団員らが乱入し、韓半島出身者17人を殺害した。成道寺に慰霊碑がある。毎年9月の慰霊祭には地元民団関係者も参列している。

自警団によって殺害された姜大興さんの死を悼み住民が名前を刻んで建てた墓（常泉寺）

虐殺証言聞き市民が追悼碑

東京都

東京では墨田区の荒川河川敷・木根川橋下手で韓国・朝鮮人犠牲者追悼式が行われている。きっかけは荒川放水路の歴史を調査していた絹田幸恵さん（当時は小学校教諭）が流域の古老から「関東大震災の時、旧四つ木橋では自警団と軍隊がたくさんの朝鮮人を殺した」「遺骨は今も河川敷に埋められたまま」との証言を得たことから。

1982年に「追悼する会」を発足。古老から聞き取りを重ねつつ、同年9月から追悼行事を重ねてきた。その後、事件現場での追悼碑建立をめざしたが、当時の建設省や墨田区などの協力を得られず土手下に私有地を求めて09年に「追悼碑」を建立した。今年の追悼式は若者たちが主導でリニューアルする方針。

一方、墨田区の都立横網町公園では毎年9月1日、日本人中心の日朝協会などによる追悼式典が行われている。歴代都知事は式典に毎年、追悼文を送ってきたが、小池氏が就任した17年以降から送らなくなった。

追悼碑の前で黙とうする民団東京本部の関係者

次代に語り継ぐ

慶　光復78周年　祝

一般社団法人 在日韓国商工会議所

常任顧問　韓昌祐　洪采植
金建治　崔鐘太
朴忠弘　金光一
朴義淳
名誉会長　趙成允
会長　金芳秀
副会長　金淳次　趙珉一
河泳達　柳和明
金廷守　崔勇雄
黄鍾吉
専務理事　李徳秀
常務理事　玄剛
常任理事　金進龍　松本宗雄
権五明　徐光秀

〒106-0047 東京都港区南麻布 1-7-32 韓国中央会館 9 階　TEL（03）3456-1190　FAX（03）3452-0591

在日本大韓民国婦人会中央本部

顧問　崔金粉　顧問　余玉善　顧問　朴善岳　顧問　鄭春恵　顧問　姜淑子　顧問　許奉伊　顧問　厳正燮　顧問　韓三子　顧問　李久子　顧問　河貴明
会長　劉永代
副会長　金貞子　副会長　孫美江　副会長　金秋姫
総務部長　朴英姫
組織部長　崔美代
組織次長　李貞姫
財政部長　金福子
財務次長　金美仙
文化部長　朴米子
文化次長　李美姫
広報部長　李玉順
広報次長　李恵美子
国際部長　李淑容
国際次長　孟美敬
厚生部長　崔八重子
青年部長　李明美
青年次長　呂寅和
結婚相談部長　金順子
監査　李敏子
監査　林月恵子
監査　金秋子

〒106-0047　東京都港区南麻布1-7-32 韓国中央会館５階　TEL 03-3454-3339　FAX 03-3455-8946

在日本大韓民国民団大阪府本部

団長　李元徹
副団長　朴滋錫
副団長　鄭炳采
副団長　全鐘和
事務局長　朴鍾寛
議長　鄭弘
副議長　韓行伸
副議長　金貴史
監察委員長　許槿一
監察委員　車一平
監察委員　金仕萬

〒530-0016
大阪府大阪市北区中崎２-４-２　TEL 06-6371-7331(代)　FAX 06-6374-1849

在日本大韓民国民団
愛知県地方本部

団長　實二欽
議長　隆駿慶
監察委員長　河蔡白

〒453-0012 愛知県名古屋市中村区井深町 16 番 17 号
TEL052-452-6431　FAX052-452-1716

在日本大韓民国民団
栃木県地方本部

団長　陳賢徳
議長　禹春彦
監察委員長　李命喜
外役職員一同

〒320-0014 栃木県宇都宮市大曽2-2-55
TEL028-622-7747
FAX028-622-7943

在日本大韓民国民団東京地方本部

●執行機関
団長　李壽源
副団長　金昌世
副団長　金成日
副団長　徐廷敏
副団長　高隆博
事務局長　鄭文吉
事務副局長　鄭浩上
●議決機関
議長　安容範
副議長　南圭吉
副議長　金宗洙
●監察機関
監察委員長　朴昭男
監察委員　申大永
監察委員　崔満鎔

〒106-0047
東京都港区南麻布１丁目７番 32 号　韓国中央会館５階
TEL 03-3454-4711　FAX 03-3454-4715

在日韓国人法曹フォーラム

会長　殷勇基

〒106-8585 東京都港区南麻布1-7-32
TEL03-6457-8041
mail:housou@mindan.org

関東大震災100年

100年前になにがあったのか

李成市（在日韓人歴史資料館館長）

李成市館長

一部の歴史修正主義者らがヘイトスピーチで関東大震災時の朝鮮人虐殺の事実を否定している。私たちは間もなく迎えようとしている「関東大震災100年」とどう向き合うべきなのか。公開講演を再録して一緒に考えてみたい。

皆さんがお手持ちのスマホに「関東大震災朝鮮人虐殺」と打つと、「あれはデマだった。日本にいた朝鮮人たちが様々なテロ行為を行ったので、彼らの暴力を防ぐため、しかたなく正当防衛で殺してしまった。そういう事件はあったが、虐殺はなかった」と表示される。今から10年ぐらい前からSNSで流れるようになった。

このように過去の事実はあるとき突然、浮上して国民の常識になる一方、ある時期になるとそういうことはなかったといわれるようになる。

これはどういうことなのか。遠い過去は決まりきったことではない。大事なのは今を生きている私たちが現在をどういうふうに考えるのかが過去の歴史の解釈を決定するということ。すなわち、歴史とは暗記するものではなく、極めてクリエイティブな学問であり。新しい発見があるのだということを先ず知ってほしい。

精神異常説否定 姜徳相氏の仮説

吉村さんの5年後、在日韓人歴史資料館で初代館長を務めた姜徳相さんが同じタイトルの本を中央公論社から出した。姜さんは吉村さんの「大災害時における日本人の精神異常説」「自警団は自然発生的に生まれた」との説に対して、そうではないのだと違う見解を打ち出した。

すなわち、流言と戒厳令、虐殺は密接不可分な関係にあり、かなり意図的なものなのだと。戦争でもないのに戒厳令をしいた背景には、軍部や国家権力が、朝鮮人を犠牲にすれば、混乱が収束するのだと考えた。朝鮮人を悪質なスケープゴートにしたてた国家権力犯罪なのだという大胆な仮説を姜さんは打ち立てた。

次に、この国民的常識となっていたものがなぜ、フェイクニュースになってしまったかということを考えてみたい。

彼らは「法治国家の日本で1000人単位の虐殺があったなどとはありえない」「阪神淡路大震災、東日本大震災が起きた時も略奪はなく、日本人として秩序正しく対処した」と強弁した。これは歴史に対する想像力の欠如といわざるを得ない。

事件の鍵を握る在郷軍人の存在

ここで注目したいのは自警団が探し求めた「不逞鮮人」「朝鮮人パルチザン」がなぜ出てくるのか。このことを明らかにしないと、一般の人が朝鮮人を殺すということは考え難い。精神異常という一言で片づけることはできない。

フェークニュース説に疑問を抱いた朝日新聞出身のジャーナリスト、渡辺延志さんは1894年からの日清戦争やシベリアに出兵し、朝鮮人パルチザンに対する殺害を繰り返した経験のある在郷軍人が関わっていたことを突き止めた。

戦地で朝鮮人を虐殺した過去がある在郷軍人が自警団として全国に配置されていた。彼らはいつ召集されてもいいようにつけて朝鮮人を呼び止めて〝すいか〟（尋問）している場面に恐怖を感じたようだ。

山崎巌君の作品はもっと衝撃的だ。あえて題名をつけるとすれば、「芋畑に追い詰められた朝鮮人」とでもいえようか？

ほかの児童のようなクレヨンではなく、色鉛筆を使っているのも独特。場所は中山競馬場（千葉県船橋市）の駐車場あたりと言われている。

竹槍をもった自警団が青い長そでを着た一人の人物を追い詰めている。右手には黒いつちくれを持ち、最後の抵抗の姿勢を見せている。よく見ると、腰から首にかけて黒い綱のようなひもが絡んでいる。その冷静な観察眼に驚かされる。

私自信、「朝鮮人虐殺絵」に興味を持つようになったきっかけだ。

歴博に死蔵され未公開の水彩画

ある日、「歴博」に出入りしている業者が、私の部屋に1枚の小さな水彩画を持ち込んだ。専門業者だけの市で競り落としたという。関東大震災の朝鮮人虐殺としか考えられないものすごい作品だった。米国のホロコースト博物館で見た記憶と重なった。

警察官がいる。本来なら止めなければならないのに、騒いでいる群衆のほうを見ている。これは警察、自警団、群衆がそれぞれの立場で虐殺に加担していると読むべきではないのか。もう官民一体、だれも止めようとはしない。みんなやれやれという雰囲気だ。

現場は川のほとり。恐らく隅田川だろう。まさしく公衆の面前で官民一体で虐殺が行われている。関東大震災の朝鮮人虐殺を考えるうえで貴重な一枚だと思う。

この絵は収蔵庫で死蔵されており、歴博では一回も展示されていない。理由は「歴史的事象がなにもない」から。誰がどういう目的で描いたのか調べないと永遠に死蔵されてしまうと思い、独自に追及を始めた。作者は挿絵画家の河目悌二（1989～1958）だということを突き止めた。東京にいて関東大震災を経験したのは明らか。愛知県の河目家を訪ねて確認したところ、「俺が死んでからも見せるな」と遺言していたという。

衆人監視下での虐殺が絵巻物に

その後、画家の萱原白洞（1896～1951年）作の絵巻物「東都大震災過眼録」（3巻）が持ち込まれた。白洞は東京・新宿区で被災。震災後、千葉県山武郡土気（現千葉市緑区）の知人宅に身を寄せていたときに集中して震災画を描き続けた。

虐殺事件はできるだけ人のいない場所でひそかに行われたのではない。むしろ、衆人監視のもとで堂々と行われた。公開の形ですでに殺害が行われ、隣りではまさに事態が進行中である。そして、複数の立場の人々がわめき続けるなか、虐殺は進められたのではないか。

官も民ももう逃げることは許されない。民の行為の残虐さとその責任の重さを突きつけているのではないか。白洞がこだわった真の意図は何かを深読みしなければならないと私は思っている。

（7月8日、横浜市内での講演「朝鮮人虐殺からなにが見えるか」より）

描かれた「朝鮮人虐殺」

新井勝紘（元専修大学教授）

新井勝紘氏

「朝鮮人虐殺絵」に深入りしたのは40代半ば。町田市役所を辞め、文部科学省直属のナショナルミュージアム国立歴史民俗博物館（略称「歴博」、千葉県佐倉市）に入職してからだ。「歴博」では第五展示室を使っての近代展示に深く携わる。

博物館なら文字としての表現だけでなく、現実に起きた事件の本質を少しでも理解できるような描かれた資料で表現できないであろうかと考えた。

小学生が描いた震災絵画に衝撃

東京都復興記念館（墨田区横網）の収蔵庫でアルバム「東京市本横小学校・大正震災画帳」を見つけた。1年生から6年生までの作品146枚が残っていた。関東大震災から約半年後、高田力蔵という図画の教師が「関東大震災を経験して最も怖かった経験を絵にしてみよう」と呼びかけたものだ。

なぜか、低学年に赤と黒が目立つ。2色の強烈なコントラストに一種の不気味さが漂う。松山達夫君は警察官が銃を突き

それでも、工藤氏による虐殺否定論は現実を動かした。

改憲派の代表的学者であって「日本会議」の最高幹部の一人、百地章氏は「緊急事態条項」の必要性を論じた同会議発行のブックレットで「自警団による殺傷事件を正当防衛」と主張した。引用もとは工藤美代子氏の著書だった。

また、古賀俊昭都議（自民党）は3月2日、都議会で工藤本を根拠に横網町の朝鮮人犠牲者追悼碑の撤去を小池都知事に迫った。

虐殺否定論者は「あった」という説と「なかった」という「両論併記」になれば、それで十分。両論併記となると、教科書に載せられない。NHKにはそんなあいまいな報道をするなといえる。博物館にもそんな展示はするなと要求できる。だから追悼碑を撤去しろとなる。これが彼らの目的だ。たとえ、いかに荒唐無稽であっても目的を達成してしまっている現状がある。

歴史の偽造を許してはだめ

虐殺否定論は決して許してはならない。なぜなら歴史の偽造だからだ。被害者を加害者にすり替えるものであり、死者への冒涜にあたる。また、それ自体が自警団の論理の復活であり、危険極まりないから。

私たちは正確な知識を得ることに努めなければならない。これからも朝鮮人虐殺の歴史を記憶し、語り、そして発信し、教訓を汲み続けなければならない。

（シビル市民講座「朝鮮人虐殺否定論について」＝7月23日、立川市内での講演から）

「虐殺否定論」のトリック

加藤直樹（『9月、東京の路上で』著者）

加藤直樹氏

工藤美代子氏の著作は〝確信犯〟

関東大震災朝鮮人虐殺のポイントは次の3点。①流言の背景に植民地支配を遠因とする民族差別があった②警察や軍という治安行政が流言を拡散したこと〜事態を悪化させた③民族差別にしても治安行政による拡散にしても、これは繰り返されるということ――。

この3点を真っ向から否定したのが工藤美代子氏の著書『関東大震災朝鮮人虐殺』の真実』（産経新聞出版2009年、現在は絶版）だ。出版の前から小学館発行の国際情報誌「SAPIO」でも連載されていた「とんでも本」。いや、執筆者はそれを分かったうえで書いた〝確信犯〟なのだから「トリック本」というべきだろう。

これを読んだ在日実業家の友人から「なんとかしなければ」と相談された。私には気が重い作業だった。なかなか腰が上がらなかった。嘘をつくのは簡単だけど、どこが嘘かを暴くのは大変な作業だからだ。

そうこうしているうちに荒川区の草の根右翼団体が区内の全世帯に朝鮮人虐殺否定論のビラを投函していたことが分かった。思い余って区議に相談したところ、「虐殺が本当にあったという証拠を出せ」と言われた。これではまともな議論が成り立つはずがない。

否定論と同じ土俵に立つな

ホロコースト否定論の研究、検証に取り組んだユダヤ系アメリカ人の歴史学者デボラ・E・リップシュタットは「否定論者とは同じ土俵に上がってはならない」「論争のようにしてはならない」と喝破した。というのは、論争すれば「あった」と「なかった」という二つの説が存在してしまうからだ。

ならば、誰もがネット上で明らかに「嘘だ」と分かるサイトをつくろうということになった。問題は内容だ。論理の歪みはわかる。だが、どう反論するのか。国会図書館に半年間、毎週2～3回は通った。丹念に問題本を読み、執筆者の悪意と向き合うのは苦痛でしかなかった。

工藤本は後、著者名義が工藤氏の夫の加藤康男氏に変更され、『関東大震災「朝鮮人虐殺」はなかった』（ワック2014年）として発刊された。「大幅な加筆修正」をうたっていたが、加筆は正味8ページに過ぎなかった。

「テロへの反撃」正当防衛を主張

本書を読むと、朝鮮人が一人も殺されていないとはいっていない。「事実」だが、「正当防衛」だから「虐殺」ではないという論理なのだ。あったのは、震災に乗じて放火、殺人、井戸への投毒などを行った朝鮮人テロリストに対する「反撃」である。殺された朝鮮人の数は1000人程度。そのうち800人がテロリストなのだという。

無理して読み進むと、7つのトリックがあった。

代表的なのが「これを見ろ」といわんばかり次から次へと1923年、震災直後の「朝鮮人暴動」に関する新聞記事を根拠として出していること。いずれも「虐殺」証言を切り張りして、「朝鮮人暴動」として読ませるもの。

当時、在京新聞社の社屋は多くが壊滅。混乱のさなか、取材は困難を極めていた。「朝鮮人暴動は真実」との思い込みから避難民のうわさを裏付けもとらず、でたらめ記事をなんの検証もなく事実としてバンバン書いていた。

たまりかねた警視庁が報道を含む流言拡散を処罰するという「治安維持令」を発動したほどだった。

世の中が比較的落ち着いた同年10月20日から「朝鮮人」報道が解禁となったが、そのときには「朝鮮人暴動」など報じる記事は各紙紙面から一斉に消えた。逆に朝鮮人虐殺事件報道が大々的に展開されるが、これら都合の悪い10月20日以降の記事については一切出していない。都合の悪いところを切って、噂を事実のように書くのは論外。これが新聞系出版社のやることだろうか。ジャーナリズムとしての良心を疑う。

このほかにも回想本や手記から証言の都合のいいところだけを切り張りし、不都合なところは一切省く。はては噂で聞いたことを実際に見た証言として改ざんするなど。

慶　光復78周年　祝

在日本大韓民国民団
三重県地方本部
団長 殷慶基
議長 諸葛成洙
監察委員長 李相洪
事務局長 梁玹碩
〒514-0035 三重県津市西丸之内24-33
TEL059-225-5577
FAX059-225-7440

在日本大韓民国民団
岐阜県地方本部
団長 金尚道
〒500-8383 岐阜県岐阜市江添3-7-18
TEL058-274-5544
FAX058-274-5546

在日本大韓民国民団
兵庫県地方本部
執行機関
団長 金泰煥
副団長 金光
副団長 金相英
副団長 朴辰珠
議決機関
議長 金秀子
副議長 鄭滋興
副議長 高龍弘
監察機関
監察委員長 金判洙
監察委員 孫政弘
監察委員 白承豪
〒653-0031 兵庫県神戸市長田区西尻池町2-4-30
TEL078-642-6303
FAX078-642-6307

在日本大韓民国民団
奈良県地方本部
団長 李勲
議長 崔寅喆
監察委員長 夫哲教
〒630-8114 奈良県奈良市芝辻町1-87-3
TEL0742-34-5067
FAX0742-33-5726

在日本大韓民国民団
滋賀県地方本部
団長 金東凡
議長 権五仁
監察委員長 朴茂順
〒520-0042 滋賀県大津市島の関9-5
TEL077-524-3640
FAX077-522-3287

在日本大韓民国民団
岡山県地方本部
団長 金成植
議長 辛鐘連
監察委員長 姜権錫
みんだん生活相談センター長 平井徳秀
みんだん結婚相談センター長 兼田学（事務局長兼）
〒700-0023
岡山市北区駅前町1-5-21
TEL 086-225-0826 FAX 086-226-2262

在日本大韓民国
婦人会神奈川県地方本部
会長 盧在順
副会長 崔成美
副会長 李未京
副会長 成弘美
監査 朴秀美
監査 諸葛千代子
監査 千明善
〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-10-1 神奈川韓国会館6階
TEL045-312-0078
FAX045-321-0027

在日本大韓民国
婦人会愛知県地方本部
常任顧問 李玉順
会長 裵福蘭
副会長 李南春
副会長 李載華
副会長 盧悦子
総務部長 梁姫淑
監査 任南先
監査 崔順子
監査 鄭寿福
〒453-0012 愛知県名古屋市中村区井深町16番17号
TEL052-452-5312

在日本大韓民国
婦人会京都府地方本部
常任顧問 金和子
会長 趙清美
副会長 朴紀蛍
副会長 李貞姫
副会長 金海順
監査 朴貞子
監査 金幸子
監査 金玉連
〒604-8841 京都市中京区壬生東土居ノ内町32
TEL075-311-0820
FAX075-311-0851

在日本大韓民国
婦人会滋賀県地方本部
常任顧問 李敏子
会長 李美姫
副会長 南好子
〒520-0042 滋賀県大津市島の関9-5
TEL077-524-3639

在日本大韓民国
婦人会大阪府地方本部
常任顧問 金秋江
〃 賓春花
〃 国際部長 申貞順
〃 次長 康連淑
会長 朴米子
副会長 金文子
〃 次長 金順愛
総務次長 張慶玉
〃 次長 趙陽子
組織部長 姜敬子
〃 次長 呉育子
〃 次長 安得熙
財政部長 張泰熙
〃 次長 韓桂淑
〃 次長 陳英子
文化部長 韓福子
〃 次長 呉吉順
広報部長 高順愛
〃 次長 河貞淑
〃 次長 安明洙
〃 金泰順
〃 金君緒
〃 金鳳仙
〃 張美淑
〃 金輝子
〃 朴静子
〃 金翼子
〃 許敏子
〃 金小子
〃 姜小禮
監査
会長 権英孝
副会長
〃
〃
〃

韓国の懸け橋 浅川伯教・巧兄弟を顕彰

北杜市が「記念公園」整備

抱川市と姉妹交流20周年

在日同胞も連名で石碑寄贈

【山梨】山梨県北杜市（上村英司市長）と京畿道抱川市の姉妹都市交流20周年を祝う「浅川伯教・巧兄弟記念公園」が6日、お披露目された。式典には抱川市から白永鉉市長を代表とする文化交流団一行12人が参加した。両市は高根町出身の浅川兄弟のつながりで2003年3月、姉妹血縁盟約書に調印。文化交流、中学生のホームステイ、職員派遣事業を継続している。

北杜市が「浅川伯教・巧兄弟記念館」の建つ八ヶ岳やまびこホールの敷地を5月から整備し、7月末に完工させた。園内にはソウル・忘憂里共同墓地にある巧のハングル記念碑を複製し、設置した。在日同胞2世の河正雄さん（埼玉県川口市）も「浅川伯教・巧兄弟を偲ぶ会」（清水光会長）との連名で公園碑などを寄贈した。

上村市長は記念碑に刻まれた巧の「韓国の土になりたい」との言葉に触れ、「浅川兄弟の功績や精神をさらに広げ、公園を韓日友好のシンボルにしていきたい」と意気込みを語った。

抱川市の白市長も「姉妹都市交流20年の歴史は浅川兄弟の業績を抜きにしては語れない」と強調。京畿道道議会の尹忠植議員は「兄弟の業績を永遠に記憶していく」と心に誓った。

駐横浜総領事館に就任して以来初めて北杜市を訪問した金玉彩総領事は北杜市による記念公園の整備を「韓日民間交流の象徴」と称えた。

竣工式で両市の市長らが「チョウセンゴヨウマツ」を記念植樹した。「チョウセンゴヨウマツ」は巧が韓国の緑化に貢献しようと、露天埋蔵法という画期的な幼苗法を開発して韓半島全土に植樹したもの。

今回の苗木は河さんが韓国から種を取り寄せ、私邸の庭先で発芽させた。その後は浅川記念館が10年かけて育ててきた。河さんには上村市長から感謝状が贈られた。

抱川市と北杜市の両関係者らによるテープカット

浅川兄弟とは

北杜市高根町生まれ。弟の巧は日本統治下の韓国で林業試験場に勤務し、韓半島の緑化に努めた。40歳で急逝すると、巧を慕う多くの人たちに見守られ、朝鮮人共同墓地に葬られた。

墓のそばには林業試験場の同僚たちが「韓国の山と民芸を愛し、韓国人の心の中に生きた日本人、ここ韓国の土となる」とハングルで刻んだ記念碑を設置した。

一方、兄の伯教は朝鮮白磁に魅了される。柳宗悦や巧とともに文化擁護と継承のため、700カ所余りの窯跡を調査し500年にわたる朝鮮陶磁の歴史をまとめあげた。

「みんだん生活相談センター」広域、過疎の秋田にも

全国19番目

【秋田】民団秋田本部（呉尚俊団長）は3日、同本部会館内に「みんだん生活相談センターあきた」を開設した。東北では宮城、福島に続く3カ所目。全国の地方センターとしては19カ所目となる。

中央センターの金昭夫所長は「秋田は日本全国で6位の面積を占める広域ながら、同胞数は500人を切る。過疎地ゆえに同胞間の緊密な交流が難しい。それだからこそ、同胞の日常に寄り添う生活相談センターの役割は重要だ」と意義を強調した。

秋田市内での開設式には同本部3機関長と担当の専門相談員4人が参加した。4年前から準備していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け延期されていた。

中央センターの金所長が参加した懸板式

韓国法務部と法務省保護局

犯罪者再犯防止へ協力

MOC締結

韓国の法務部は日本法務省保護局との間で「社会内処遇分野における相互協力に関する覚書」（MOC）を締結した。「覚書」は犯罪者の再犯防止分野での相互協力を強化することと、政策づくりでの協力や情報交換を骨子とする。

締結式は7月31日、東京・千代田区の法務省内で行われた。

韓国側から法務部犯罪予防政策局の尹雄章局長、日本側は法務省の押切久遠保護局長がそれぞれ参加した。席上、尹局長は「犯罪者の再犯防止と公共の安全増進のための韓日両国間の協力を強化し、先端技術を活用した保護観察制度の革新を持続的に推進していきたい」とコメントした。

5月にソウルで開かれた保護観察に関する国際会議に法務省の高官が出席したことを機に、両国は業務交流を推進することで合意していた。

法務省保護局厚生保護振興課によれば、韓国側からの法務部高官来日は2003年2月以来とのこと。

慶南青少年訪問団 岡山に

【岡山】慶尚南道から青少年訪問団の一行23人（引率3人含む）が3日、岡山県を訪問した。県主催の歓迎会が市内のホテルであり、民団岡山本部から金成植団長と金学事務局長、宋燦錫岡山慶尚南道道民会会長の3人が出席した＝写真。県と慶尚南道は2009年10月、友好交流協定を締結している。

「善隣厚生会」関係者と懇談

尹局長は引き続き庁舎内で在日同胞の運営する

法務部関係者（左）にブリーフィングする善隣厚生会の李秀夫理事長（右）

厚生保護施設「善隣厚生会」（東京・渋谷区）の李秀夫理事長ら関係者と懇談した。

同会は刑務所を出所後、身寄りのない人、住居がない人を収容し、社会復帰や自立に向けた生活指導を行っている法務省管轄下の非営利民間組織。在日同胞有志が解放直後の混乱期、生活に困窮していた在日韓国人の救済のため1950年に創設した「在日本大韓人厚生会」を前身とする。

李理事長は施設の沿革を説明。98年から毎年続く餅つき大会や自主的な清掃活動を通じて地域社会の理解を得ていることを説明した。尹局長は、厚生保護施設利用者の再犯率がそうでない人に比べて2分の1に低減しているという説明に感心した表情だった。

創団から60周年 先達に感謝の意

民団愛知・西碧支部

【愛知】民団愛知・西碧支部（韓基榮支団長）は7月16日、西尾市内のホールで「創団60周年記念式典」を開催した。

韓支団長は「幾多の困難を克服し、西碧支部発展のために尽力してきた先輩諸氏に心から敬意と感謝の意を申し上げる」と謝辞を述べた。

民団愛知本部の河隆實団長は「西碧支部の発展を祈っている」と期待を込めた。また、駐名古屋総領事館の金星秀総領事も「今日の式典を機会により団結し発展することを願っている」とエールを送った。

同支部は元岡崎支部の幡豆分団が昇格して誕生した。西尾市、碧南市、高浜市などを管轄。管内の在留韓国人登録者数は400人強と愛知県で最も少ない地域ながら、活発に活動している。

民団愛知・西碧支部の60周年記念式典

金達寿『玄界灘』舞台化

「異文化を愉しむ会」20周年

調布市で

「西敬泰」（中央）と主要登場人物＝リハーサル風景

在日同胞1世の小説家、金達寿さんの代表作「玄海灘」をモチーフとした演劇が30日から京王線調布駅近くの調布市せんがわ劇場で上演される。季刊『三千里』創刊当初から金さんと親交の深かった在日2世エッセイスト、呉文子さん（東京都調布市）が市民有志と一緒になって「玄海灘を上演する会」を立ち上げて準備。在外同胞庁からも助成金を受けた。

呉さんは2021年、神奈川近代文学館で開催された「金達寿生誕100周年記念展」に研究者の廣瀬陽一さんとともに登壇し、亡き金達寿さんの思い出を語ったことがある。この年は呉さんが主宰し地域に根差して韓・日交流に地道に取り組んできた市民グループ「異文化を愉しむ会」の20周年にあたることから節目の記念企画として舞台化を思い立ったという。

主人公、「西敬泰」は地元の地方紙を退職して日本統治下の韓半島にわたり、朝鮮総督府の機関紙としての役割を果たしていた「京城日報」に就職。校閲部を経て社会部に移り、大記者を夢見て取材活動に奔走する。だが、日本の大陸侵略を目の当たりにしてデマカセの戦争扇動記事を書く仕事に虚しさを覚えていく。作品では植民地支配と抗日闘争の歴史も奥行きをもって描いた。

呉さんは「この小説を舞台化することで、近代日韓関係の暗い歴史から目をそらさず、作者がこの作品に込めた平和と共生のメッセージを継承し、日本と在日の民族を超えた人間的な関係を築くその一助になれば」と企画の意図を語った。

上演企画は20年前に一人芝居で詩人尹東柱を演じたこともある元ピープルシアター所属の俳優、二宮聡さんと出会ったことからとんとん拍子に進んだ。

二宮さんは「小説を読んでみて、くず屋から身を起こした金達寿のバイタリティーに引き込まれた。人間的にも人をひきつける魅力がある。この作品ならば私も積極的に関わりたいものだとすぐに思った」という。舞台では主人公「西敬泰」にからむ主要人物の一人を演じている。

一方、演出担当の志賀澤子さん（東京演劇アンサンブル代表）は「原作が濃密。その中から特に感動したところを演劇に反映させた」と狙いを語った。

9月3日まで14時と19時からの昼・夜2回公演（開場は開演30分前。ただし、8月30日は19時から、9月3日は14時からの1回公演のみ）。日時指定自由席一般4000円。申し込みは042・486・8129（異文化を愉しむ会）または090・4623・9283（呉文子）

右から企画の呉文子さん、演出の志賀澤子さん、俳優の二宮聡さん

在日同胞企画プロデュース

㊗第78周年光復節

ひと足早く各地式典

650人が参加

民団大阪本部

【大阪】第78周年光復節を前に民団大阪本部（李元徹団長）は一足早く5日、大阪市北区の大阪韓国人会館で記念式典を開催した。新しい試みとして今年は白頭学院建国高等学校の学生が司会を務めた。

会場には府内28支部から650人が参加。李団長は「韓日関係が一気に友好ムードに包まれていることを踏まえて、私たち在日同胞は韓国政府の韓日友好政策を全面的に支持し、両国友好親善の懸け橋として今後も精一杯努力を重ねよう」と呼びかけた。

民団栃木本部の光復節記念式典

駐大阪総領事館の金亨駿総領事は「新たな変化に沿って多様性を認め、お互いを尊重しあい、共に和合し団結していくことで、在日同胞社会の力量はさらに増えると思う」と述べた。

最後に朴淙錫副団長が決議文を朗読、会場の拍手で採択された。

2部の各支部対抗のど自慢＆ダンス大会では婦人会大阪本部が優勝。会場参加者には抽選で記念品が贈られた。

子ども夏まつり

民団大阪開催へ

韓国のお菓子や食べ物、伝統遊びなどを楽しめる

昔ながらの「縁日」を再現。舞台では韓国の打楽器演奏やテコンドー演武などを楽しめる。

3階が韓国食文化コーナー。未就学児向けと2階に「プレイルーム」とママさんカフェ」も。

https://www.instagram.com/mindan_osaka/

近隣地方と連携

民団栃木本部

【栃木】民団栃木本部（陳賢徳団長）の式典には近隣の神奈川、群馬、山梨から3機関任員らを招いた。北関東を中心とした民団ネットワークの構築をめざして呼びかけたもの。同本部としては初の試み。

式典は8日、宇都宮市内のホテルで開かれた。会場には県日韓親善協会の役員も参席した。光復節式典を日本人関係者に公開したのはこれまでなかったこと。陳団長は狙いについて「両国の親善友好関係を積み上げていくうえで、相手がどういう問題意識を持っているのか理解してもらうことが大事」と語った。

式典では駐日韓国大使館の権慈英領事課長が尹敏徳大使の慶祝辞を代読、最後に決議文を採択した。式典後、明治大学の寺島善一名誉教授と女優の黒田福美さんが講演した。

寺島名誉教授はベルリン五輪のマラソン金メダリスト、孫基禎氏の思想と行動から新しい韓日友好親善の在りかたを展望。黒田さんは第2次大戦中の特攻隊員、卓庚鉉の慰霊碑を出身地の慶尚南道泗川市に建立する取り組みについて語った。

民団鳥取でも

【鳥取】民団鳥取本部（黄龍也団長）は5日、同本部で解放記念の光復を祝った。

黄団長が呂健二中央団長の慶祝辞を代読。神戸総領事館の趙恩兒領事が総領事祝辞を読み上げた。決議文は金允基氏が読み、会場の拍手で承認した。スローガンを李貞幸氏が斉唱した。

弁士14人が熱弁

民団沖縄弁論大会

【沖縄】沖縄県内在住の韓国語学習者を主な対象とする第17回弁論大会が7月23日、那覇市の沖縄県立博物館美術館講堂にて行われた。民団沖縄本部（南成珍団長）と県日韓親善協会が共催。中学生から一般まで14人が熱弁をふるった。

金賞には「核なき平和な沖縄をつくっていきたい」と訴えた上原一路さん（県立向陽高校3年）が選ばれた。

日韓協からも弁士全員に「日韓架け橋賞」が贈られた。

訂正　7月19日付4面、武庫川KCスタジオ「韓国ソング特集」記事中、音楽グループ「KYH」の名称は「JYH」の誤りでした。お詫びして訂正します。

747 GROUP

カラオケ747
■新宿　カラオケランド
■新宿　靖国店
■新宿　南口本店
■新宿　新宿コマ店
■新宿　新宿一番街店
■新宿　新宿三丁目店
■新宿　イン・ザ・ワールドⅢ
■池袋　池袋本店
■池袋　池袋東口店
■池袋　池袋南口店
■池袋　池袋西口本店
■池袋　サンシャイン通り店
■五反田　西五反田店
■渋谷　道玄坂店
■赤坂　赤坂店
■新橋　新橋店

金のイタリアン PIZZERIA BAR　隠れ野
■池袋　金のイタリアン
■新橋　隠れ野　新橋本店
■渋谷　隠れ野　渋谷店
■赤坂　隠れ野　赤坂店

他の事業
■新宿　第1金嶋ビル
■新宿　第2金嶋ビル
■新宿　第3金嶋ビル
■新宿　第5金嶋ひとみビル
■新宿　第6金嶋本社ビル
■新宿　第7金嶋ビル
■新宿　第8金嶋ビル
■新宿　第10金嶋ビル
■新宿　747超高速立体駐車場
■新宿　第12金嶋ビル
■新宿　第13金嶋ビル
■新宿　第15金嶋ビル
■新宿　第16金嶋ビル
■新宿　センター街ビル

パーラー747
■水戸けやき台店
■河和田店
■三和店
■牛久店
■ひたちなか店

海外事業
■DINING&BAR 747 SAIPAN

金嶋観光グループ
代表取締役会長　金　昭夫
本社 〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-13-4（第六金嶋本社ビル5F）
TEL（03）3209-2967（代表）FAX（03）3209-2972

ENTERTAINMENT PLEASE!

ティーチングプロ　金嶋 由利子
http://www.jak747.co.jp